

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人睦学園

(2) 大 学 名

兵庫大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒675-0195

兵庫県加古川市平岡町新在家2301番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理事長	ワタナベ アズマ 渡 邊 東 (平成20年1月15日)		
学 長	ミウラ タカノリ 三 浦 隆 則 (平成20年7月1日)	コウノ マコト 河野 真	任期満了に伴う変更 (29) (平成28年7月1日)
学 部 長	ミヤケ シンジ 三宅 伸二 (平成28年4月1日)	マツモト シゲキ 松本 茂樹 エノキ ヒロシ 榎木 浩	辞任の申し出による変更 (元) (令和元年4月1日) 辞任の申し出による変更 (29) (平成29年4月1日)
学科長等	ホリイケ サトシ 堀池 聰 (平成28年4月1日)	エノキ ヒロシ 榎木 浩 ホリイケ サトシ 堀池 聰 サワヤマ アキヒロ 澤山 明宏	辞任の申し出による変更 (元) (令和元年4月1日) 辞任の申し出による変更 (30) (平成30年4月1日) 辞任の申し出による変更 (29) (平成29年4月1日)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) • 当該調査対象の学部または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
現代ビジネス学部 現代ビジネス学科 学士（現代ビジネス）	経済学関係	4年	120人	3年次 2人	484人	

- (注) • 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員		120人 (—) [—]		120人 (—) [—]		120人 (—) [—]		120人 (—) [—]				
志願者数		62 (—) [—]		86 (—) [—]		119 (—) [—]		272 (—) [—]				
受験者数		60 (—) [—]		76 (—) [—]		103 (—) [—]		234 (—) [—]				
合格者数		55 (—) [—]		70 (—) [—]		99 (—) [—]		217 (—) [—]				
B 入学者数		35 (—) [—]		39 (—) [—]		56 (—) [—]		107 (—) [—]				
入学定員超過率B/A		0.29		0.32		0.46		0.89				

- (注) • 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- （ ）内には、編入学の状況について外數で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
- 転入学生は記入しないでください。
- []内には、留学生の状況について内數で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	35 [-] (-)	— [-] (-)	39 [-] (-)	— [-] (-)	56 [-] (-)	— [-] (-)	107 [-] (-)	— [-] (-)			
2年次			32 [-] (-)	— [-] (-)	43 [-] (-)	— [-] (-)	63 [-] (9)	— [-] (-)			
3年次					24 [-] (-)	— [-] (-)	32 [-] (2)	— [-] (-)			32名に編入生2名含む
4年次							24 [-] (-)	— [-] (-)			
計		35 [-] (-)		71 [-] (-)		123 [-] (-)		226 [-] (11)			

- (注) · 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)	
			入学した年度	退学者数			
				うち留学生数			
平成28年度	35 人	3 人	平成28年度	3 人	人	家庭の事情(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、除籍(1人)	
平成29年度	71 人	5 人	平成28年度	4 人	人	修学意欲の低下(1人)、学力不足(1人)、除籍(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)	
			平成29年度	1 人	人	家庭の事情(1人)	
平成30年度	123 人	6 人	平成28年度	1 人	人	除籍(1人)	
			平成29年度	3 人	人	修学意欲の低下(1人)、学力不足(1人)、除籍(1人)	
			平成30年度	2 人	人	他の教育機関への入学・転学(2人)	
令和元年度	226 人	2 人	平成28年度	2 人	人	修学意欲の低下(1人)、学生個人の心身に関する事情(1人)	
			平成29年度	0 人	人		
			平成30年度	0 人	人		
			令和元年度	0 人	人		
合 計		16 人		16 人	人		

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。在学者数から退学者数を減らす必要はありません。
 - ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
- (記入項目例)・就学意欲の低下　　・学力不足　　・他の教育機関への入学・転学　　・海外留学
 ・就職　　・学生個人の心身に関する事情　　・家庭の事情　　・除籍　　・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{35} = \boxed{8.57} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{5}{71} = \boxed{7.04} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{123} = \boxed{4.87} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{226} = \boxed{0.88} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<現代ビジネス学部 現代ビジネス学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
基礎科目	日本語(読解と表現)	1前	2							1
	英語	1前	2							1
	コンピュータ演習	1前	2			2	1			2
	小計(3科目)	-	6			2	1	0	0	2
基礎・教養科目	宗教と人生	1前	2							1
	生命倫理学	1後		2						1
	哲学	1後		2						1
	文学	1前		2						1
	芸術	1後		2						1
	心理学	1前		2						1
	仏教と現代社会	1後		2						1
	国際理解と宗教I(キリスト教)	1前		2						1
	国際理解と宗教II(イスラム教)	1後		2						1
	色彩とデザイン	1前		2						1
	法と社会	1後		2						1
	日本国憲法	1前		2						1
	人権の歴史	1前		2						1
	政治学	1前		2						1
	社会学	1前		2						1
	経済学	1前		2		1				1
	化学	1前		2						1
	生物学	1後		2						1
	食と健康	1後		2						1
	実用英語(初級)	1後		2						1
	実用英語(中級)	2前		2						1
	中国語(初級)	1前		2						1
	中国語(中級)	1後		2						1
	韓国語(初級)	1前		2						1
	韓国語(中級)	1後		2						1
	健康・スポーツ科学I(講義)	1後		2						1
	健康・スポーツ科学II(演習)	1前		2						1
	健康・スポーツ科学III(演習)	1後		2						1
	私のためのキャリア設計	1前		2						2

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
建学の精神	宗教と人生	1前	2							1
	仏教と現代社会	1後		2						1
	兵庫大学の学びと和	1後		2						2
	地域と仏教	1前		2						2
コミュニケーション	兵大京都学	1後		1						2
	小計(5科目)	-	2	7	0	0	0	0	0	4
	日本語(読解と表現)	1前	2							2
	英語	1前	2			1				2
国際理解	実用英語I	1後		2		1				1
	実用英語II	2前		2		1				1
	実用英語III	2後		2		1				1
	中国語(初級)	1前		2						1
歴史と文化	中国語(中級)	1後		2						1
	韓国語(初級)	1前		2						1
	韓国語(中級)	1後		2						1
	コンピュータ演習	1前		2		2				2
地域に学ぶ	コンピュータグラフィックスの基礎	1後		2						2
	小計(11科目)	-	6	16		3	1	0	0	10
	国際理解と宗教I(キリスト教)	1前		2						1
	国際理解と宗教II(イスラム教)	1後		2						1
現代社会を読み解く	比較文化論	1後		2						1
	小計(3科目)	-		6		0	0	0	0	3
	歴史学	1前		2						1
	文学	1後		2						1
自然と科学	色彩とデザイン	1前		2						1
	小計(3科目)	-		6		0	0	0	0	3
	地域文化論	1後		2						1
	建築デザインと地域	1後		2						1
現代社会を読み解く	地域と文化財	1前		2						1
	地域資料を読む	1後		2						1
	日本の伝統文化「将棋」を学ぶ	1前		2						2
	小計(5科目)	-		10		0	0	0	0	2
自然と科学	哲学	1前		2						1
	法と社会	1後		2						1
	日本国憲法	1前		2						1
	人権の歴史	1前		2						1
現代社会を読み解く	政治学	1前		2						1
	社会学	1前		2						1
	経済学	1前		2		1				1
	現代社会の理解	1前		2						1
自然と科学	小計(8科目)	-		16		1	0	0	0	6
	生命倫理学	1後		2						1
	心理学	1前		2						1
	化学	1前		2						1
自然と科学	生物学	1前		2						1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自教	准教授	講師	助教	助手		
プロジェクト実践科目	プロジェクト演習入門	1前	2		5	2	1				
	プロジェクト演習 I	1後	2		5	2	1				
	プロジェクト演習 II	2前	2		5	2	1				
	プロジェクト演習 III	2後	2		5	2	1				
	小計(4科目)	-	8		5	3	1	0	0		
	キャンパスライフ入門	1前	2		5	2					
	修学基礎 I	1後	2		3	3	1				
	修学基礎 II	2前	2		3	4	2				
演習科目	専攻演習 I	2後	2		4	4					
	専攻演習 II	3前	2		6	3	1				
	専攻演習 III	3後	2		6	3	1				
	卒業研究 I	4前	2		6	3	1				
	卒業研究 II	4後	2		6	3	1				
	小計(8科目)	-	16		8	5	2	0	0		
	現代ビジネス入門	1前	2		1						
	経済学入門	1後	2		1						
専攻基礎科目	統計学の基礎	1後	2		1						
	数学基礎	1前		2	1	1					
	経済学のための数学	1後	2		1						
	ビジネス英語入門	1前	2		1						
	ビジネス英語 I	1後	2		1						
	現代経済社会	1後	2		1						
	国際関係論	1後	2								
	社会調査の基礎	1後	2								
専門教育科目	小計(10科目)	-	6	14	3	2	1	0	0	4	
	経営学	2前	2		1						
	グローバル経済事情	2前	2		1						
	ミクロ経済 I	2前	2		1						
	マクロ経済 I	2前	2		1						
	プロジェクト実践 I	3前	2		3	1					
	プロジェクト実践 II	3後	2		3	1					
	現代ビジネスの実際	2前	2		1						
	経営戦略 I	2後	2		1						
	経営戦略 II	3前	2		1						
	企業経営研究 I	2後	2		1						
	ビジネス法務	2後	2						1		
	ビジネス文書	2後	2			1					
	金融	3前	2		1						
	国際金融	3後	2		1						
	社会政策	3前	2								
	会社法	3前	2								
	経営管理	3後	2		1						
専攻専修科目	小計(17科目)	-	34		5	2	2	0	0	3	
	異文化理解	2前	2						1		
	ビジネス英語 II	2前	2		1				2		
	ビジネス英語 III	2後	2		1				2		
	ビジネス英会話 I	3前	2		1						
	ビジネス英会話 II	3後	2		1						
	ビジネス英語(上級) I	3前	2		1						
	ビジネス英語(上級) II	3後	2		1						
	国際社会論	2前	2						1		
	国際政治学	2後	2		1				1		
	グローバルビジネス実務	3前	2		1						
	企業経営研究 II	3前	2		1						
	グローバル経営	3後	2		1						
	ビジネス情報システム	3後	2		1						
グローバルビジネス専攻科目	小計(13科目)	-	26		2	1	0	0	0	4	
	小計(4科目)	-	8		5	3	1	0	0	0	
	小計(8科目)	-	16		8	5	2	0	0	0	
	小計(10科目)	-	6	14	3	2	0	0	0	4	
	小計(17科目)	-	34		6	3	1	0	0	1	
	小計(13科目)	-	26		2	1	0	0	0	3	

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担	
必修	選択			自由	教員	准教授	講師	助教	助手			
専攻専修科目	ビジネス専攻科目	地域政策	2前	2	1					1	1	
		現代の地域づくり	2前	2	1							
		管理会計	2前	2	1							
		財務会計	2後	2	1							
		食と地域	2後	2	1							
		農業ビジネス	3前	2	1							
		観光学入門	2後	2	1							
		観光政策	3前	2	1							
		国際観光論	3後	2	1							
		コンピュータ会計	3前	2	1							
		中小企業会計	3後	2	1							
	マーケティング	マーケティング	3前	2	1						1	
		起業家塾	3後	2	1							
専門教育科目	専攻専修科目	小計(13科目)	-	26	5	0	0	0	0	1	1	
		ミクロ経済Ⅱ	2後	2	1							
		マクロ経済Ⅱ	2後	2	1	1						
		統計学Ⅰ	2前	2	1							
		統計学Ⅱ	2後	2	1							
		行政と社会	2前	2	1							
		現代社会と法	2前	2	1				1			
		民法	2後	2	1				1			
		経済政策	2後	2	1	1			1			
		産業と企業の経済学	3前	2	1				1			
		競争政策	3後	2	1	1			1			
		財政Ⅰ	3前	2	1				1			
		財政Ⅱ	3後	2	1	1			1			
		行政法	3後	2					1			
教職に関する科目	教職に関する科目	小計(13科目)	-	26	3	0	1	0	0	3	1	
		教職概論	1前	2						1		
		教育原理	1前	2						1		
		発達心理学	2後	2						1		
		教育心理学	1後	2						1		
		教育制度論	1後	2						1		
		教育課程論	2後	2						1		
		公民科教育法	3通	4						1		
		商業科教育法	3通	4						1		
		特別活動論	2後	2						1		
		教育方法・技術論	2後	2						1		
		生徒指導論	2前	2						1		
		教育相談	3後	2						1		
教職に関する科目	教職に関する科目	(カウンセリングを含む)									1	
		進路指導論	3前	2						1		
		教育実習事前事後指導	4通	1						1		
		高等学校教育実習	4前	2						1		
		教職実践演習(高)	4後	2						1		
		小計(16科目)	-	35	0	0	0	0	0	11		
		合計(160科目)	-	42	283	0	9	5	2	0	44	
卒業要件及び履修方法												
基礎・教養科目から24単位以上、専門教育科目から100単位以上、計124単位以上修得すること。専門教育科目のうち、キャリア基盤科目から12単位以上、プロジェクト実践科目から8単位、演習科目から16単位、専攻基礎科目から12単位以上、専攻専修科目から32単位以上を修得しなければならない。なお、専攻専修科目は、共通専攻科目から16単位以上、各専攻科目から16単位以上を修得しなければならない。												
履修科目の登録の上限は年間48単位とする。												
卒業要件及び履修方法												
共通教育科目から24単位以上、専門教育科目から100単位以上、計124単位以上修得すること。専門教育科目のうち、キャリア基盤科目から12単位以上、プロジェクト実践科目から8単位以上、演習科目から16単位以上、専攻基礎科目から12単位以上、専攻専修科目から32単位以上を修得しなければならない。なお、専攻専修科目は、共通専攻科目から16単位以上、各専攻科目から16単位以上を修得しなければならない。												
履修科目の登録の上限は年間48単位とする。												

【平成28年度】

科目区分	授業科目的名称	配当次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
建学の精神	宗教と人生 仏教と現代社会	1前 1後	2 2							1 1
	小計(2科目)	-	2	2		0	0	0	0	1
コミュニケーション	日本語(読解と表現) 英語 実用英語Ⅰ 実用英語Ⅱ 実用英語Ⅲ 中国語(初級) 中国語(中級) 韓国語(初級) 韓国語(中級) コンピュータ演習	1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 1前 1後 1前	2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1					2 1 2 1 1 1 1 1 1
	小計(10科目)	-	6	14		4 2	0	0	0	7
国際理解	国際理解と宗教Ⅰ(キリスト教) 国際理解と宗教Ⅱ(イスラム教) 比較文化論	1前 1後 1後	2 2 2							1 1 1
	小計(3科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	3
	歴史と文化	1前 1後 1前	2 2 2							1 1 1
歴史と文化	歴史学 文学(未開講) 芸術 色彩とデザイン	1前 1後 1前	2 2 2							1 1 1 1
	小計(4科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	3
	地域文化論	1後	2							1
	小計(1科目)	-	2	0	0	0	0	0	0	1
現代社会を読み解く	哲学 法と社会 日本国憲法 人権の歴史 政治学 社会学 経済学	1後 1後 1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1
	小計(7科目)	-	14	1	0	0	0	0	0	6
自然と科学	生命倫理学 心理学 化学 生物学	1後 1前 1前 1後	2 2 2 2							1 1 1 1 1
	小計(4科目)	-	8	0	0	0	0	0	0	4

【平成29年度】

科目区分	授業科目的名称	配当次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
建学の精神	宗教と人生 仏教と現代社会 兵庫大学の学びと和	1前 1後 1後	2 2 2							1 1 2
	小計(3科目)	-	2	4		0	0	0	0	0
コミュニケーション	日本語(読解と表現) 英語 実用英語Ⅰ 実用英語Ⅱ 実用英語Ⅲ 中国語(初級) 中国語(中級) 韓国語(初級) 韓国語(中級) コンピュータ演習 コンピュータグラフィックスの基礎	1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 1前 1後 1前	2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1					2 1 2 2 1 1 1 1 1
	小計(11科目)	-	6	16		5	1	0	0	0
国際理解	国際理解と宗教Ⅰ(キリスト教) 国際理解と宗教Ⅱ(イスラム教) 比較文化論	1前 1後 1後	2 2 2							1 1 1
	小計(3科目)	-	6	6		0	0	0	0	0
	歴史と文化	1前 1前 1後 1前	2 2 2 2							1 1 1 1
歴史と文化	歴史学 文学 芸術 色彩とデザイン	1前 1前 1後 1前	2 2 2 2							1 1 1 1
	小計(4科目)	-	8			0	0	0	0	4
地域に学ぶ	地域文化論 建築デザインと地域 地域と文化財 地域資料を読む	1後 1後 1前 1後	2 2 2 2							1 1 1 1
	小計(4科目)	-	8			0	0	0	0	2
現代社会を読み解く	哲学 法と社会 日本国憲法 人権の歴史 政治学 社会学 経済学 現代社会の理解	1後 1後 1前 1前 1前 1前 1前 1前	2 2 2 2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 1 1 1
	小計(8科目)	-	16			1	0	0	0	7
自然と科学	生命倫理学 心理学 化学 生物学 身のまわりの科学	1後 1前 1前 1後 1前	2 2 2 2 2							1 1 1 1 1 2
	小計(5科目)	-	10			0	0	0	0	6

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担
必修	選択			自由	教員	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	くらしと健康	食と健康	1後	2						1	
		健康・スポーツ科学Ⅰ(講義)	1後	2						2	
		健康・スポーツ科学Ⅱ(演習)	1前	2						1	
		健康・スポーツ科学Ⅲ(演習)	1後	2						1	
	キャリアデザイン	小計(4科目)	-	8	0	0	0	0	0	3	
		私のためのキャリア設計	1前	2						1	
	小計(1科目)	-	2	0	0	0	0	0	0	1	
		小計(4科目)	-	8	0	0	0	0	0	4	
	キャリア基礎科目	プレゼンテーション	1後	2		1	1	2			
		アプリケーションソフト	1後	2		1					
		ボランティア体験A	2前	2		1					
		ボランティア体験B	2後	2	1	1					
		語学・異文化体験演習	2後	4		1					
		短期インターンシップ	3前	2	2	1					
		長期インターンシップ	3通	2	2	1					
		簿記演習I	1前	2						1	
		簿記演習II	1後	2						1	
		工業簿記	2前	2						1	
専門教育科目	専門教育科目	簿記論	2前	2	1						
		情報モラル	1前	2	1						
		情報デザイン	1前	2	1						
		情報のための数学	1後	2	1						
		グラフィックス	1後	2						1	
		アルゴリズム	2前	2	1						
		情報発信と検索	2前	2	1						
		情報システムI	2後	2	1						
		情報システムII	3前	2	1						
		情報ネットワーク	2後	2	1						
プロジェクト実践科目	プロジェクト実践科目	情報セキュリティ	3前	2	1						
		プログラミング演習I	2後	2	1						
		プログラミング演習II	3前	2	1						
		コンピュータシステム	3後	2	1						
専門教育科目	専門教育科目	情報と職業	3後	2	1						
		データベース	3後	2	1						
		ビジネス実務総論	1後	2							
		ビジネス実務演習	2前	2							
		人生設計と資産運用	2後	2		1					
		秘書総論	1後	2		1					
		秘書実務演習	2前	2		1					
		グローバルスタディA	3前	2	1						
		グローバルスタディB	3後	2	1						
		職業指導	3後	2						1	
小計(34科目)		-	4	66	8	4	2	0	0	3	
		小計(38科目)	-	4	74	8	3	2	0	0	2
プロジェクト実践科目	プロジェクト実践科目	プロジェクト演習入門	1前	2	5	1	1				
		プロジェクト演習I	1後	2	5	1	1				
小計(4科目)		プロジェクト演習II	2前	2	5	2	1				
		プロジェクト演習III	2後	2	5	2	1				
		小計(4科目)	-	8	5	2	1	0	0	0	0
小計(4科目)		プロジェクト演習IV	3前	2	2	2	1				
		小計(4科目)	-	8	6	2	1	0	0	0	0

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼担	
				必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教		
専攻科目	専門教育科目	地域政策	2前	2		1					1	
		現代の地域づくり	2前	2		1					1	
		管理会計	2前	2		1					1	
		財務会計	2後	2		1					1	
		地域食と地域	2後	2		1					1	
		農業ビジネス	3前	2		1					1	
		観光学入門	2後	2		1					1	
		観光政策	3前	2		1					1	
		国際観光論	3後	2		1					1	
		コンピュータ会計	3前	2		1					1	
		中小企業会計	3後	2		1					1	
		マーケティング	3前	2		1					1	
		起業家塾	3後	2		1					1	
		小計(13科目)	-	26		5 0 0 0 0 0	1				1	
専攻科目	専門教育科目	ミクロ経済Ⅱ	2後	2		1					1	
		マクロ経済Ⅱ	2後	2		1					1	
		統計学Ⅰ	2前	2		1					1	
		統計学Ⅱ	2後	2		1					1	
		行政と社会	2前	2		1					1	
		現代社会と法	2前	2		1					1	
		民法	2後	2		1					1	
		経済政策	2後	2		1					1	
		産業と企業の経済学	3前	2		1					1	
		競争政策	3後	2		1					1	
		財政Ⅰ	3前	2		1					1	
		財政Ⅱ	3後	2		1					1	
		行政法	3後	2		1					1	
		小計(13科目)	-	26		3 0 1 0 0 0	3				3	
教職に関する科目	教職に関する科目	教職概論	1前	2							1	
		教育原理	1前	2		1					1	
		発達心理学	2後	2							1	
		教育心理学	1後	2							1	
		教育制度論	1後	2							1	
		教育課程論	2後	2							1	
		公民科教育法	3通	4							1	
		商業科教育法	3通	4							1	
		特別活動論	2後	2							1	
		教育方法・技術論	2後	2							1	
		生徒指導論	2前	2							1	
		教育相談	3後	2							1	
		(カウンセリングを含む)										
		進路指導論	3前	2							1	
		教育実習事前事後指導	4通	1		1					1	
		高等学校教育実習	4前	2		1					1	
		教職実践演習(高)	4後	2		1					1	
		小計(16科目)	-	35		0 1 0 0 0	10				11	
		合計(163科目)	-	42	289	0 9 6 2		46			52	
卒業要件及び履修方法												
共通教育科目から24単位以上、専門教育科目から100単位以上、計124単位以上修得すること。専門教育科目のうち、キャリア基礎科目から12単位以上、プロジェクト実践科目から8単位以上、演習科目から16単位以上、専攻基礎科目から12単位以上、専攻専修科目から32単位以上を修得しなければならない。なお、専攻専修科目は、共通専攻科目から16単位以上、各専攻科目から16単位以上を修得しなければならない。												
履修科目の登録の上限は年間48単位とする。												
卒業要件及び履修方法												
共通教育科目から24単位以上、専門教育科目から100単位以上、計124単位以上修得すること。専門教育科目のうち、キャリア基礎科目から12単位以上、プロジェクト実践科目から8単位以上、演習科目から16単位以上、専攻基礎科目から12単位以上、専攻専修科目から32単位以上を修得しなければならない。なお、専攻専修科目は、共通専攻科目から16単位以上、各専攻科目から16単位以上を修得しなければならない。												
履修科目の登録の上限は年間48単位とする。												

【平成30年度】

科目区分	授業科目的名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	
建学の精神	宗教と人生 仏教と現代社会 兵庫大学の学びと和 兵大京都学	1前 1後 1後 1後	2 2 2 1							1 1 2 2
	小計(4科目)	-	2	5		0	0	0	0	3
コミュニケーション	日本語(読解と表現) 英語 実用英語 I 実用英語 II 実用英語 III 中国語(初級) 中国語(中級) 韓国語(初級) 韓国語(中級) コンピュータ演習 コンピュータグラフィックスの基礎	1前 1前 1後 2前 2後 1前 1後 1前 1後 1前 1後	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 2					1 1 2 2
	小計(11科目)	-	6	16		3	1	0	0	0
国際理解	国際理解と宗教 I (キリスト教) 国際理解と宗教 II (イスラム教) 比較文化論	1前 1後 1後		2 2 2						1 1 1
	小計(3科目)	-		6		0	0	0	0	0
歴史と文化	歴史学 文学 色彩とデザイン	1前 1前 1前		2 2 2						1 1 1
	小計(3科目)	-		6		0	0	0	0	0
地域に学ぶ	地域文化論 建築デザインと地域 地域と文化財 地域資料を読む	1後 1後 1前 1後		2 2 2 2						1 1 1 1
	小計(4科目)	-		8		0	0	0	0	0
現代社会を読み解く	哲学 法と社会 日本国憲法 人権の歴史 政治学 社会学 経済学 現代社会の理解	1後 1後 1前 1前 1前 1前 1前 1前		2 2 2 2 2 2 2 2						1 1 1 1 1 1 1 2
	小計(8科目)	-		16		1	0	0	0	0
自然と科学	生命倫理学 心理学 化学 生物学 身のまわりの科学 プログラミング入門	1後 1前 1前 1後 1前 1後		2 2 2 2 2 2						1 1 1 1 2 1
	小計(6科目)	-		12		0	0	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教員	准教授	講師	助教	助手	
共通教育科目	くらしと健康	食と健康	1後	2							1
		健康・スポーツ科学Ⅰ(講義)	1後	2							2
		健康・スポーツ科学Ⅱ(演習)	1前	2							2
		健康・スポーツ科学Ⅲ(演習)	1後	2							2
共通教育科目	キャリアデザイン	小計(4科目)	-	8		0	0	0	0	0	4
		私のためのキャリア設計	1前	2							1
		入門ボランティア	1通	2							3
		小計(2科目)	-	4		0	0	0	0	0	4
専門教育科目	キャリア基盤科目	プレゼンテーション	1後	2		1	1	2			
		アプリケーションソフト	1後	2			2				
		ボランティア体験A	2前	2			1				
		ボランティア体験B	2後	2		1	1				
		語学・異文化体験演習	2後	4							
		短期インターンシップ	3前	2		2		1			
		長期インターンシップ	3通	2		2		1			
		簿記演習 I	1前	2		1					
		簿記演習 II	1後	2		1					
		工業簿記	2前	2		1					
		簿記論	2前	2		1					
		情報モラル	1前	2		1					
		情報デザイン	1前	2							
		情報のための数学	1後	2		1					
		グラフィックス	1後	2							1
		アルゴリズム	2前	2							1
		情報発信と検索	2前	2							1
		情報システム I	2後	2		1					
		情報システム II	3前	2		1					
		情報ネットワーク	2後	2		1					
		情報セキュリティ	3前	2		1					
		プログラミング演習 I	2後	2			1				
		プログラミング演習 II	3前	2			1				
		コンピュータシステム	3後	2		1					
		情報と職業	3後	2							1
		データベース	3後	2			1				
		ビジネス実務総論	1後	2				1			
		ビジネス実務演習	2前	2				1			
		人生設計と資産運用	2後	2			1				
		秘書総論	1後	2				1			
		秘書実務演習	2前	2				1			
		グローバルスタディA	3前	2		1					
		グローバルスタディB	3後	2		1					
		職業指導	3後	2							1
		総合演習 I	1前	2			1				
		総合演習 II	2後	2		1					
		総合演習 III	3前	2							
		総合演習 IV	3後	2							
		ウェディングプランニング I	2前	2							1
		ウェディングプランニング II	2後	2		1					1
		ウェディングプランニング実践 I	3前	2							1
		ウェディングプランニング実践 II	3後	2							1
		小計(42科目)	-	4	82		7	3	2	0	4
専門教育科目	プロジェクト実践科目	プロジェクト演習入門	1前	2		3		1			1
		プロジェクト演習 I	1後	2		3		1			1
		プロジェクト演習 II	2前	2		3	3	1			
		プロジェクト演習 III	2後	2		3	3	1			
		小計(4科目)	-	8		3	3	1	0	0	1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手	
演習科目	キャンパスライフ入門	1前	2			3	2				
	修学基礎Ⅰ	1後	2			2	2	1			
	修学基礎Ⅱ	2前	2			2	4	2			
	専攻演習Ⅰ	2後	2			2	4				
	専攻演習Ⅱ	3前	2			4	2	1			
	専攻演習Ⅲ	3後	2			4	2	1			
	卒業研究Ⅰ	4前	2			4	3	1			
	卒業研究Ⅱ	4後	2			4	3	1			
小計(8科目)		-	16			6	4	2	0	0	0
専攻基礎科目	現代ビジネス入門	1前	2				1				
	経済学入門	1後	2					1			
	統計学の基礎	1後	2								1
	数学基礎	1前		2			1	1			
	経済学のための数学	1後		2							1
	ビジネス英語入門	1前		2		1					1
	ビジネス英語Ⅰ	1後		2		1					1
	現代経済社会	1後		2		1					1
小計(10科目)		-	6	14		3	1	1	0	0	4
専門教育科目	経営学	2前		2			1				
	グローバル経済事情	2前		2		1					
	ミクロ経済Ⅰ	2前		2		1					
	マクロ経済Ⅰ	2前		2				1			
	プロジェクト実践Ⅰ	3前		2		2	1				
	プロジェクト実践Ⅱ	3後		2		2	1				
	現代ビジネスの実際	2前		2			1				
	経営戦略Ⅰ	2後		2			1				
	経営戦略Ⅱ	3前		2			1				
	企業経営研究Ⅰ	2後		2			1				
	ビジネス法務	2後		2		1					
	ビジネス文書	2後		2				1			
	金融	3前		2			1				
	国際金融	3後		2			1				
	社会政策	3前		2							1
	会社法	3前		2		1					
	経営管理	3後		2		1					
小計(17科目)		-	34		5	2	2	0	0	0	1
専攻専修科目	異文化理解	2前		2							1
	ビジネス英語Ⅱ	2前		2		1					1
	ビジネス英語Ⅲ	2後		2		1					1
	ビジネス英会話Ⅰ	3前		2		1					
	ビジネス英会話Ⅱ	3後		2		1					
	ビジネス英語(上級)Ⅰ	3前		2		1					
	ビジネス英語(上級)Ⅱ	3後		2		1					
	国際社会論	2前		2							1
	国際政治学	2後		2							1
	グローバルビジネス実務	3前		2		1					
	企業経営研究Ⅱ	3前		2		1					
	グローバル経営	3後		2		1					
	ビジネス情報システム	3後		2		1					
小計(13科目)		-	26		3	0	0	0	0	0	3

科目区分	授業科目的名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	地域政策	2前	2		1						1
	現代の地域づくり	2前	2		1						
	管理会計	2前	2		1						
	財務会計	2後	2		1						
	食と地域	2後	2		1						
	農業ビジネス	3前	2		1						
	観光学入門	2後	2		1						
	観光政策	3前	2		1						
	国際観光論	3後	2		1						
	コンピュータ会計	3前	2		1						
	中小企業会計	3後	2		1						
	マーケティング	3前	2		1						
	起業家塾	3後	2		1						
	小計(13科目)	-	26	4	0	0	0	0	0	1	
専攻専修科目	ミクロ経済 II	2後	2		1						1
	マクロ経済 II	2後	2		1						
	統計学 I	2前	2		1						
	統計学 II	2後	2		1						
	行政と社会	2前	2		1						
	現代社会と法	2前	2		1						
	民法	2後	2		1						
	経済政策	2後	2		1						
	産業と企業の経済学	3前	2		1						
	競争政策	3後	2		1						
	財政 I	3前	2		1						
	財政 II	3後	2		1						
	行政法	3後	2		1						
	小計(13科目)	-	26	1	0	1	0	0	0	5	
教職に関する科目	教職概論	1前	2		1						1
	教育原理	1前	2		1						
	発達心理学	2後	2		1						
	教育心理学	1後	2		1						
	教育制度論	2前	2		1						
	教育課程論	2後	2		1						
	公民科教育法	3通	4		1						
	商業科教育法	3通	4		1						
	特別活動論	3前	2		1						
	教育方法・技術論	2後	2		1						
	生徒指導論	2前	2		1						
	教育相談	3後	2		1						
	(カウンセリングを含む)										
	進路指導論	3前	2		1						
	教育実習事前事後指導	4通	1		1						
	高等学校教育実習	4前	2		1						
	教職実践演習(高)	4後	2		1						
	小計(16科目)	-	35	0	1	0	0	0	0	10	
合計(181科目)		-	42	324	0	9	5	2		49	
卒業要件及び履修方法											
共通教育科目から24単位以上、専門教育科目から100単位以上、計124単位以上修得すること。専門教育科目のうち、キャリア基盤科目から12単位以上、プロジェクト実践科目から8単位以上、演習科目から16単位以上、専攻基礎科目から12単位以上、専攻専修科目から32単位以上を修得しなければならない。なお、専攻専修科目は、共通専攻科目から16単位以上、各専攻科目から16単位以上を修得しなければならない。											
履修科目の登録の上限は年間48単位とする。											

- (注)
 - ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間ににおいて実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となつた科目についても科目名の後に「（未開講）」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。
 - ・ （2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）

(1) ①授業科目表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・教育の質向上のため、従来の「基礎・教養科目」を「共通教育科目」に変更。これに伴い、「基礎科目」「教養科目」の科目区分を、「建学の精神」「コミュニケーション」「国際理解」「歴史と文化」「現代社会を読み解く」「自然と科学」「くらしと健康」「キャリアデザイン」に変更した。
- ・教育内容充実及び兼任講師の退職のため、「日本語（読解と表現）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「英語」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」「兼2」に変更。
- ・科目名称方法統一のため、授業科目の名称を「実用英語（初級）」から「実用英語Ⅰ」に変更。
- ・教育内容充実のため、「実用英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」「兼1」に変更。
- ・科目名称方法統一のため、授業科目の名称を「実用英語（中級）」から「実用英語Ⅱ」に変更。
- ・教育課程充実のため、「実用英語Ⅲ」を追加。
- ・教育内容充実のため、「韓国語（初級）」、「韓国語（中級）」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「比較文化論」を追加。
- ・教育課程充実のため、「歴史学」を追加。
- ・担当教員退職のため、「文学」を不開講。
- ・教育内容充実のため、「芸術」の兼任・兼任の配置を変更。
- ・教育課程充実のため、「地域文化論」を追加。
- ・教育内容充実のため、「生命倫理学」の兼任・兼任の配置を変更。
- ・教育内容充実のため、「健康・スポーツ科学I（講義）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修対象者減のため、「アプリケーションソフト」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」から「教授0」「准教授1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「プロジェクト演習I」、「プロジェクト演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授2」「講師1」から「教授5」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「プロジェクト演習I」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「キャンパスライフ入門」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授2」から「教授6」「准教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「修学基礎I」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授3」「講師1」から「教授4」「准教授3」「講師1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「数学基礎」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「教授0」「准教授1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「ビジネス英語入門」「ビジネス英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼2」から「准教授1」「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教職概論」の兼任・兼任の配置を変更。
- ・教員異動のため、「教育原理」、「教育実習事前事後指導」、「高等学校教育実習」、「教職実践演習（高）」の兼任准教授の異動。

【平成29年度】

- ・教育課程充実のため、「兵庫大学の学びと和」を追加。
- ・担当教員辞退のため、「英語」の兼任・兼任の配置を変更。
- ・笹平准教授の教授昇任に伴い、「英語」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「兼1」から「教授2」「兼1」に変更。
- ・笹平准教授の教授昇任に伴い、「実用英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼2」から「教授1」「兼2」に変更。
- ・笹平准教授の教授昇任及び教育内容充実のため、「実用英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「コンピュータグラフィックスの基礎」を追加。
- ・担当教員辞退のため、「国際理解と宗教I（キリスト教）」の兼任・兼任の配置を変更。
- ・担当者決定に伴い、「文学」の専任教員等の配置を「兼0」から「兼1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「建築デザインと地域」を追加。
- ・教育課程充実のため、「地域と文化財」を追加。
- ・教育課程充実のため、「地域資料を読む」を追加。
- ・教育課程充実のため、「現代社会の理解」を追加。
- ・教育課程充実のため、「身のまわりの科学」を追加。
- ・担当教員辞退のため、「健康・スポーツ科学I（演習）」の兼任・兼任の配置を変更。
- ・担当教員辞退のため、「健康・スポーツ科学II（演習）」の兼任・兼任の配置を変更。
- ・教育内容充実のため、「アプリケーションソフト」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「ボランティア体験A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・笹平准教授の教授昇任に伴い、「語学・異文化体験演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「簿記演習I」「簿記演習II」「工業簿記」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育課程充実のため、「総合演習I」を追加。
- ・教育課程充実のため、「総合演習II」を追加。
- ・教育課程充実のため、「総合演習III」を追加。
- ・教育課程充実のため、「総合演習IV」を追加。
- ・履修対象者減のため、「プロジェクト演習入門」、「プロジェクト演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授1」「講師1」から「教授5」「講師1」に変更。
- ・笹平准教授の教授昇任に伴い、「修学基礎I」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授3」「講師1」から「教授5」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「専攻演習I」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授4」から「教授3」「准教授4」に変更。
- ・笹平准教授の教授昇任に伴い、「ビジネス英語入門」、「ビジネス英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「会社法」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・笹平准教授の教授昇任及び担当教員辞退のため、「ビジネス英語Ⅱ」、「ビジネス英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・笹平准教授の教授昇任に伴い、「ビジネス英語（上級）Ⅰ」、「ビジネス英語（上級）Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」「兼2」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教育課程論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。

【平成30年度】

- ・教育課程充実のため、「兵大京都学」を追加。
- ・担当教員辞退のため、「日本語（読解と表現）」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「英語」の兼任・兼担の配置を変更
- ・担当者辞退のため、「英語」の専任教員等の配置を「教授2」「兼1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「実用英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「韓国語（初級）」「韓国語（中級）」の専任教員等の配置を「教授1」「兼1」から「兼1」に変更。
- ・担当教員退職のため、「芸術」を不開講。
- ・教育内容充実のため、「現代社会の理解」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「プログラミング入門」を追加。
- ・担当教員辞退のため、「健康・スポーツ科学I（講義）」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・教育内容充実のため、「健康・スポーツ科学II（演習）」「健康・スポーツ科学III（演習）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「入門ボランティア」を追加。
- ・担当教員退職のため、「ボランティア体験B」「プロジェクト演習入門」「プロジェクト演習I」「プロジェクト演習II」「プロジェクト演習III」「専攻演習II」「専攻演習III」「卒業研究I」「卒業研究II」「プロジェクト実践I」「プロジェクト実践II」「食と地域」「農業ビジネス」「起業家塾」「行政と社会」の専任教員等の配置を変更。
- ・担当教員辞退のため、「ボランティア体験A」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から「准教授1」に変更。
- ・部門異動のため、「アルゴリズム」「情報発信と検索」「情報と職業」「統計学の基礎」「経済学のための数学」「統計学I」「統計学II」の専任教員等の配置を変更。
- ・担当教員辞退のため、「総合演習I」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「総合演習II」に「教授1」を配置。
- ・教育課程充実のため、「ウェディングプランニングI」を追加。
- ・教育課程充実のため、「ウェディングプランニングII」を追加。
- ・教育課程充実のため、「ウェディングプランニング実践I」を追加。
- ・教育課程充実のため、「ウェディングプランニング実践II」を追加。
- ・履修対象者減及び部門異動のため、「プロジェクト演習入門」、「プロジェクト演習I」の専任教員等の配置を「教授5」「講師1」から「教授3」「講師1」「兼1」に変更。
- ・履修対象者減及び部門異動のため、「プロジェクト演習II」「プロジェクト演習III」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授2」「講師1」から「教授3」「准教授3」「講師1」に変更。
- ・履修対象者減及び部門異動のため、「キャンパスライフ入門」の専任教員等の配置を「教授6」「准教授2」から「教授3」「准教授2」に変更。
- ・履修対象者減及び部門異動のため、「修学基礎I」の専任教員等の配置を「教授5」「准教授2」「講師1」から「教授2」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「修学基礎II」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授4」「講師2」から「教授2」「准教授4」「講師2」に変更。
- ・履修対象者減及び部門異動のため、「専攻演習I」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授4」から「教授2」「准教授4」に変更。
- ・履修対象者減のため、「専攻演習II」「専攻演習III」の専任教員等の配置を「教授6」「准教授3」「講師1」から「教授4」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「ビジネス法務」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「社会政策」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・担当教員辞退のため、「現代社会と法」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・担当教員辞退のため、「教育課程論」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「特別活動論」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「教育制度論」「特別活動論」の開講期を変更。

【令和元年度】

- ・教育課程充実のため、「地域と仏教」を追加。
- ・教育内容充実のため、「日本語（読解と表現）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「英語」の専任教員等の配置を「教授1」「兼1」から「教授1」「兼2」に変更。
- ・履修対象者減のため、「実用英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・履修対象者減のため、「実用英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・「文学」の開講期を「1前」から「1後」に変更。
- ・教育課程充実のため、「日本の伝統文化「将棋」を学ぶ」を追加。
- ・「哲学」の開講期を「1後」から「1前」に変更。
- ・担当教員退職のため、「日本国憲法」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・担当教員退職のため、「現代社会の理解」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・「生物学」の開講期を「1後」から「1前」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「兼任・兼担の配置を変更。
- ・履修対象者減のため、「健康・スポーツ科学Ⅱ（演習）」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「健康・スポーツ科学Ⅲ（演習）」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・教育内容充実のため、「私のためのキャリア設計」の開講期を「1前」から「1前」「1後」、専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・教育課程充実のため、「ヒューマンサービスマネジメント」を追加。
- ・中本講師の准教授昇任に伴い、「プレゼンテーション」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「講師2」から「教授1」「准教授2」「講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「アプリケーションソフト」の専任教員等の配置を「准教授2」から「教授1」「准教授2」に変更。
- ・教育内容充実のため、「総合演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「総合演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「兼1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「総合演習Ⅲ」「総合演習Ⅳ」の専任教員等に「教授2」「兼1」を配置。
- ・担当教員着任及び教育内容充実のため、「ウェディングプランニングⅠ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・担当教員着任及び教育内容充実のため、「ウェディングプランニングⅡ」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「プロジェクト演習入門」の専任教員等の配置を「教授3」「講師1」「兼1」から「教授4」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「プロジェクト演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」「講師1」「兼1」から「教授4」「准教授1」「講師1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「キャンパスライフ入門」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授2」から「教授4」「准教授2」に変更。
- ・中本講師の准教授昇任に伴い、「修学基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授4」「講師2」から「教授2」「准教授5」「講師1」に変更。
- ・中本講師の准教授昇任に伴い、「専攻演習Ⅱ」「専攻演習Ⅲ」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授2」「講師1」から「教授4」「准教授3」に変更。
- ・履修対象者減及び中本講師の准教授昇任に伴い、「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授3」「講師1」から「教授3」「准教授3」に変更。
- ・中本講師の准教授昇任に伴い、「経済学入門」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・中本講師の准教授昇任に伴い、「マクロ経済Ⅰ」「マクロ経済Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育内容充実のため、「プロジェクト実践Ⅰ」「プロジェクト実践Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」から「教授3」「准教授1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「現代社会と法」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・中本講師の准教授昇任に伴い、「経済政策」「財政Ⅰ」「財政Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員辞退のため、「行政法」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・教職課程の再課程認定のため、「教職に関する科目」の科目区分を、「教育の基礎的理義に関する科目」「道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」に変更した。
- ・担当教員退職のため、「教育制度論」の兼任・兼担の配置を変更。
- ・教職課程の再課程認定のため、「特別支援教育論」を追加。
- ・教職課程の再課程認定のため、「特別活動及び総合的な学習の時間の指導法」を追加。

- (注) • 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 • 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 • 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
21 科目	139 科目	0 科目	160 科目	21 科目 [0]	163 科目 [24]	0 科目 [0]	184 科目 [24]	

- (注) • 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	芸術	2	1	一般	選択	共通教育科目的カリキュラム改正による。 代替措置なし。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「学生への周知方法」
 学期初めのオリエンテーション時に学生に説明。

「大学の所見」
 共通教育科目的カリキュラム改正により変更となったが、同様の領域科目があり、共通教育科目についても幅広い領域と設定したため、支障はない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止したことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、
 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{1}{160} = \boxed{0.62\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容					備考	
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計		兵庫大学短期大学部と共用	
	校舎敷地	0 m ²	72,973 m ² 73,964 m ²	0 m ²	72,973 m ² 73,964 m ²			
	運動場用地	0 m ²	9,600 m ²	0 m ²	9,600 m ²			
	小計	0 m ²	82,573 m ² 83,564 m ²	0 m ²	82,573 m ² 83,564 m ²			
	その他	0 m ²	10,706 m ² 9,715 m ²	0 m ²	10,706 m ² 9,715 m ²			
	合計	0 m ²	93,279 m ²	0 m ²	93,279 m ²			
(2) 校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計		兵庫大学短期大学部と共用 使用教室精査のため(元)		
	0 m ² 6,861 m ²	29,285.65 m ² 22,231 m ²	1,773.35 m ² 1,967 m ²		31,059 m ²			
	(6,861 m ²)	(29,285.65 m ²)	(1,773.35 m ²)	(1,967 m ²)	(31,059 m ²)			
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 兵庫大学短期大学部と共に 学修環境の整備のため、 講義室を2室追加、実験実 習室を2室追加(28)		
	27室 25室	26室	30室 28室	4室 (補助職員 3人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室数			教員組織の追加に伴う研 究室の追加(28) 教員組織の変更に伴う配 置変更(30) 教員組織の変更に伴う配 置変更(元)	
		現代ビジネス学部 現代ビジネス学科		17	15	16		
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 [うち外国書] 冊	学術雑誌 [うち外国書] 種	電子ジャーナル [うち外国書]	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	現代ビジネス学部 現代ビジネス学科	54,535 [6,833] 54,283 [6,819] 53,557 [6,741] (54,535 [6,833]) (54,283 [6,816]) (53,873 [6,754])	1,683 [213] 1,756 [256]	3 [1] 21 [18]	5,985 5,978	6,182 5,808	288 230	
	計	54,535 [6,833] 54,283 [6,819] 53,557 [6,741] (54,535 [6,833]) (54,283 [6,816]) (53,873 [6,754])	1,683 [213] 1,756 [256]	3 [1] 21 [18] (3 [1]) (9 [6])	(5,985) (5,972)	(6,182) (5,808)	(288) (230)	
(6) 図書館		面積	閲覧座席数	収納可能冊数	学修環境の整備のため、 閲覧座席数及び収納可能冊数を追加(28)			
		1,829 m ²	270 257	151,200 145,000				
(7) 体育館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		2,286 m ²	テニスコート 4面	運動場				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	大学全体
	教員1人当り研究費等	480千円	480千円	図書購入費	3,700千円	3,400千円	3,400千円	
	共同研究費等	2,000千円	1,000千円	設備購入費	1,000千円	1,000千円	1,000千円	
	学生1人当り納付金	第1年次 1,280千円	第2年次 980千円	第3年次 980千円	第4年次 980千円	第5年次 - 千円	第6年次 - 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、入学検定料、雑収入等					

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

- ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	兵庫大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	平成28年より学生募集停止 令和2年度より入学定員減(△20) 平成31年度より3年次編入学定員減(△15名) 平成29年より学生募集停止
経済情報学部	年	人	年次人	人	学士(経済情報)	倍	年度	年度		
経済情報学科	4	-	-	-		-	-	平成7年度		
現代ビジネス学部	4	120	3年次2	484	学士(現代ビジネス)	0.49	令和2年度	平成28年度		
健康科学部	4	80	3年次5	345	学士(栄養学)	0.63	-	平成13年度		
栄養マネジメント学科	4	40	-	160	学士(健康科学)	0.94	-	平成13年度	兵庫県加古川市平岡町新在家2301番地	
看護学科	4	-	-	-	学士(看護学)	-	-	平成18年度		
看護学部	4	90	-	360	学士(看護学)	1.14	-	平成29年度		
生涯福祉学部	4	30	-	120	学士(社会福祉学)	0.89	-	平成20年度		
社会福祉学科	4	50	3年次5	210	学士(こども福祉)	0.90	-	平成25年度		
大学全体	4	410	12	1,679	-	0.78	-	-		
大学の名称	兵庫大学大学院									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	令和2年度より学生募集停止
経済情報研究科	年	人	年次人	人		倍				
経済情報専攻	2	20	-	40	修士(経済情報)	0.05	-	平成11年度	兵庫県加古川市平岡町新在家2301番地	
大学院全体	2	20	-	40	-	0.05	-	-		
大学の名称	兵庫大学短期大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
保育科第一部	2	100	-	200	短期大学士(保育)	0.90	-	昭和32年度	兵庫県加古川市平岡町新在家2301番地	
保育科第三部	3	80	-	240	短期大学士(保育)	1.06	-	昭和46年度		
短期大学部全体	2・3	180	-	440	-	0.98	-	-		

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科及び別科を除く)。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている

場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」の考え方方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<現代ビジネス学部 現代ビジネス学科>

(1) -① 担当教員表

又は届出時】

専任・兼任の別	職名	【平成28年度】		【平成29年度】		【平成30年度】		【令和元年度】			
		専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名		
				担当授業科目名				担当授業科目名			
専 教授	三宅 伸二 (64) <平成28年4月> 簿記論 キャンパスライフ入門 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 管理会計 財務会計 コンピュータ会計 中小企業会計	専 教授	三宅 伸二 (65) <平成28年4月> 簿記論 キャンパスライフ入門 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 管理会計 財務会計 コンピュータ会計 中小企業会計 会社法	専 教授	三宅 伸二 (66) <平成28年4月> 簿記演習I 簿記演習II 工業簿記 簿記論 キャンパスライフ入門 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 管理会計 財務会計 コンピュータ会計 中小企業会計 ビジネス法務 会社法	専 教授	三宅 伸二 (67) <平成28年4月> 簿記演習I 簿記演習II 工業簿記 簿記論 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 管理会計 財務会計 コンピュータ会計 中小企業会計 ビジネス法務 会社法	専 教授	三宅 伸二 (68) <平成28年4月> 簿記演習I 簿記演習II 工業簿記 簿記論 管理会計 財務会計 コンピュータ会計 中小企業会計 ビジネス法務 会社法		
専 教授	堀池 聰 (57) <平成28年4月> コンピュータ演習 アプリケーションソフト 情報ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータシステム プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ キャンパスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ	専 教授	堀池 聰 (58) <平成28年4月> コンピュータ演習 情報ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータシステム プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ キャンパスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ	専 教授	堀池 聰 (59) <平成28年4月> コンピュータ演習 情報ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータシステム プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ キャンバスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ	専 教授	堀池 聰 (60) <平成28年4月> コンピュータ演習 情報ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータシステム プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ キャンバスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ	専 教授	堀池 聰 (61) <平成28年4月> コンピュータ演習 アプリケーションソフト 情報ネットワーク 情報セキュリティ コンピュータシステム プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ キャンバスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ		
専 教授	池本 広希 (67) <平成28年4月> プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 食と地域 農業ビジネス	専 教授	池本 広希 (68) <平成28年4月> プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 食と地域 農業ビジネス	専 教授	池本 広希 (69) <平成28年4月> プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 食と地域 農業ビジネス	専 教授	澤山 明宏 (64) <平成28年4月> 英語 グローバルスタディⅧ 専攻演習Ⅲ 専攻演習Ⅳ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ グローバル経済事情 ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ グローバルビジネス実務 企業経営研究Ⅱ グローバル経営 マーケティング	専 教授	澤山 明宏 (65) <平成28年4月> 英語 グローバルスタディⅧ 総合演習Ⅱ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ グローバル経済事情 ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ グローバルビジネス実務 企業経営研究Ⅱ グローバル経営 マーケティング	専 教授	澤山 明宏 (66) <平成28年4月> グローバルスタディⅧ 総合演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ グローバル経済事情 ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ グローバルビジネス実務 企業経営研究Ⅱ グローバル経営 マーケティング
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			
専 教授		専 教授		専 教授		専 教授		専 教授			

専住・兼住の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専住・兼住の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専住・兼住の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等								
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名								
専	教授			専	教授			専	教授									
専	教授	木下 準一郎 (60) <平成28年4月>		専	教授	木下 準一郎 (61) <平成28年4月>		専	教授	木下 準一郎 (62) <平成28年4月>								
専	教授	ボランティア体験B プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II プロジェクト実践I プロジェクト実践II 起業家塾 行政と社会		専	教授	ボランティア体験B プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III 車攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II プロジェクト実践I プロジェクト実践II 起業家塾 行政と社会		専	教授	ボランティア体験B プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III 車攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II プロジェクト実践I プロジェクト実践II 起業家塾 行政と社会		専	教授	起業家塾				
専	教授	高野 敦子 (55) <平成28年4月>		専	教授	高野 敦子 (56) <平成28年4月>		専	教授	高野 敦子 (57) <平成28年4月>		専	教授	高野 敦子 (58) <平成28年4月>		専	教授	高野 敦子 (59) <平成28年4月>
専	教授	アルゴリズム 情報発信と検索 情報と職業 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III キャンパスライフ入門 修学基礎I 専攻演習I 統計学の基礎 数学基礎 経済学のための数学 統計学I 統計学II		専	教授	アルゴリズム 情報発信と検索 情報と職業 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III プロジェクト演習IV キャンパスライフ入門 修学基礎I 専攻演習I 統計学の基礎 経済学のための数学 統計学I 統計学II		専	教授	アルゴリズム 情報発信と検索 情報と職業 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III プロジェクト演習IV キャンパスライフ入門 修学基礎I 統計学の基礎 経済学のための数学 統計学I 統計学II		専	教授	アルゴリズム 情報発信と検索 情報と職業 統計学の基礎 経済学のための数学 統計学I 統計学II		専	教授	高野 敦子 (60) <平成28年4月>
専	教授	榎木 浩 (54) <平成28年4月>		専	教授	榎木 浩 (55) <平成28年4月>		専	教授	榎木 浩 (56) <平成28年4月>		専	教授	榎木 浩 (57) <平成28年4月>		専	教授	榎木 浩 (58) <平成28年4月>
専	教授	コンピュータ演習 短期インターンシップ 長期インターンシップ 情報モラル 情報システムI 情報システムII プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III キャンパスライフ入門 プロジェクト実践I プロジェクト実践II ビジネス情報システム		専	教授	コンピュータ演習 短期インターンシップ 長期インターンシップ 情報モラル 情報システムI 情報システムII プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III キャンパスライフ入門 プロジェクト実践I プロジェクト実践II ビジネス情報システム ボランティア体験A		専	教授	コンピュータ演習 短期インターンシップ 長期インターンシップ 情報モラル 情報システムI 情報システムII プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III プロジェクト演習IV キャンパスライフ入門 プロジェクト実践I プロジェクト実践II ビジネス情報システム		専	教授	コンピュータ演習 短期インターンシップ 長期インターンシップ 情報モラル 情報システムI 情報システムII プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III プロジェクト演習IV キャンパスライフ入門 プロジェクト実践I プロジェクト実践II ビジネス情報システム		専	教授	榎木 浩 (59) <平成28年4月>
専	教授			専	教授			専	教授			専	教授			専	教授	
専	教授	石原 敏子 (49) <平成28年4月>		専	教授	石原 敏子 (50) <平成28年4月>		専	教授	石原 敏子 (51) <平成28年4月>		専	教授	石原 敏子 (52) <平成28年4月>		専	教授	石原 敏子 (53) <平成28年4月>
専	教授	経済学 プレゼンテーション キャンパスライフ入門 修学基礎I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 現代経済社会		専	教授	経済学 プレゼンテーション キャンパスライフ入門 修学基礎I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 現代経済社会		専	教授	経済学 プレゼンテーション キャンパスライフ入門 修学基礎I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 現代経済社会		専	教授	経済学 プレゼンテーション 総合演習II 総合演習IV ウェディングプランニングI ウェディングプランニングII ウェディングプランニング実践I ウェディングプランニング実践II		専	教授	石川 夕起子 (54) <平成30年4月>
専	教授			専	教授			専	教授			専	教授			専	教授	

兼任・ 准担任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		担当授業科目名
		兼任・ 准担任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
専 教授	ミクロ経済Ⅰ ミクロ経済Ⅱ 産業と企業の経済学 競争政策	専 教授	ミクロ経済Ⅰ ミクロ経済Ⅱ 産業と企業の経済学 競争政策	ミクロ経済Ⅰ ミクロ経済Ⅱ 産業と企業の経済学 競争政策
専 教授	李 良姫 (48) <平成28年4月> 短期インターンシップ 長期インターンシップ グローバルスタディA 修学基礎Ⅱ 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 現代ビジネス入門 地域政策 観光学入門 観光政策 国際観光論	専 教授	李 良姫 (49) <平成28年4月> 短期インターンシップ 長期インターンシップ グローバルスタディA 修学基礎Ⅱ 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 現代ビジネス入門 地域政策 観光学入門 観光政策 国際観光論 韓国語（初級） 韓国語（中級）	李 良姫 (50) <平成28年4月> 短期インターンシップ 長期インターンシップ グローバルスタディA 修学基礎Ⅱ 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 現代ビジネス入門 地域政策 観光学入門 観光政策 国際観光論 韓国語（初級） 韓国語（中級）
専 准教授	笹平 康弘 (58) <平成28年4月> 語学・異文化体験演習 修学基礎I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II ビジネス英語入門 ビジネス英語I ビジネス英語II ビジネス英語III ビジネス英語（上級）I ビジネス英語（上級）II	専 准教授	笹平 康弘 (59) <平成28年4月> 英語 実用英語I 実用英語II 語学・異文化体験演習 修学基礎I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II ビジネス英語入門 ビジネス英語I ビジネス英語II ビジネス英語III ビジネス英語（上級）I ビジネス英語（上級）II	笹平 康弘 (60) <平成28年4月> 英語 実用英語I 実用英語II 実用英語III 語学・異文化体験演習 修学基礎I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II ビジネス英語入門 ビジネス英語I ビジネス英語II ビジネス英語III ビジネス英語（上級）I ビジネス英語（上級）II
専 准教授	西田 悅雄 (49) <平成28年4月> コンピュータ演習 アプリケーションソフト 情報デザイン プログラミング演習I プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I キャバースライフ入門 修学基礎I 修学基礎II 専攻演習I	専 准教授	西田 悅雄 (50) <平成28年4月> コンピュータ演習 情報デザイン プログラミング演習I プロジェクト演習I プロジェクト演習I キャバースライフ入門 修学基礎I 修学基礎II 専攻演習I	西田 悅雄 (51) <平成28年4月> コンピュータ演習 アプリケーションソフト 情報デザイン プログラミング演習I プロジェクト演習II キャバースライフ入門 修学基礎I 修学基礎II 専攻演習I
専 准教授	竹川 宏子 (47) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎II 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 経営学 現代ビジネスの実際 経営戦略I 経営戦略II 企業経営研究I 経営管理	専 准教授	竹川 宏子 (48) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎II 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 経営学 現代ビジネスの実際 経営戦略I 経営戦略II 企業経営研究I 経営管理	竹川 宏子 (49) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎II 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 経営学 現代ビジネスの実際 経営戦略I 経営戦略II 企業経営研究I 経営管理
専 准教授	森下 博 (44) <平成28年4月> アプリケーションソフト ボランティア体験A 情報のための数学 プログラミング演習II データベース プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I	専 准教授	森下 博 (45) <平成28年4月> アプリケーションソフト ボランティア体験A 情報のための数学 プログラミング演習II データベース プロジェクト演習II プロジェクト演習III	森下 博 (46) <平成28年4月> アプリケーションソフト ボランティア体験A 情報のための数学 プログラミング演習II データベース プロジェクト演習II プロジェクト演習III
専 准教授	李 良姫 (52) <平成28年4月> 短期インターンシップ 長期インターンシップ グローバルスタディA 修学基礎II 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 現代ビジネス入門 地域政策 観光学入門 観光政策 国際観光論	専 教授	李 良姫 (53) <平成28年4月> コンピュータ演習 アプリケーションソフト 情報デザイン プログラミング演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III キャバースライフ入門 修学基礎I 修学基礎II 専攻演習I	西田 悅雄 (54) <平成28年4月> コンピュータ演習 アプリケーションソフト 情報デザイン プログラミング演習I プロジェクト演習II プロジェクト演習III キャバースライフ入門 修学基礎I 修学基礎II 専攻演習I
専 准教授	竹川 宏子 (51) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎II 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 経営学 現代ビジネスの実際 経営戦略I 経営戦略II 企業経営研究I 経営管理	専 准教授	竹川 宏子 (52) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎II 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 経営学 現代ビジネスの実際 経営戦略I 経営戦略II 企業経営研究I 経営管理	竹川 宏子 (53) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎II 専攻演習I 専攻演習II 専攻演習III 卒業研究I 卒業研究II 経営学 現代ビジネスの実際 経営戦略I 経営戦略II 企業経営研究I 経営管理
専 准教授	森下 博 (48) <平成28年4月> アプリケーションソフト ボランティア体験A 情報のための数学 プログラミング演習II データベース プロジェクト演習入門 プロジェクト演習I	専 准教授	森下 博 (49) <平成28年4月> アプリケーションソフト ボランティア体験A 情報のための数学 プログラミング演習II データベース プロジェクト演習II プロジェクト演習III	森下 博 (50) <平成28年4月> アプリケーションソフト ボランティア体験A 情報のための数学 プログラミング演習II データベース プロジェクト演習II プロジェクト演習III

兼任・ 准教授 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		担当授業科目名					
		兼任・ 准教授 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等					
専 准教授	プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ キャリアライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 数学基礎	専 准教授	キャンパスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 数学基礎	専 准教授	キャンバスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 数学基礎	専 准教授	キャンバスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 数学基礎	専 准教授	キャンバスライフ入門 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 数学基礎
専 准教授	橋本 尚史 (38) <平成28年4月> 人生設計と資産運用 プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 金融 国際金融	専 准教授	橋本 尚史 (39) <平成28年4月> 人生設計と資産運用 プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 金融 国際金融	専 准教授	橋本 尚史 (40) <平成28年4月> 人生設計と資産運用 プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 金融 国際金融	専 准教授	橋本 尚史 (41) <平成28年4月> 人生設計と資産運用 プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 金融 国際金融	専 准教授	橋本 尚史 (42) <平成28年4月> 人生設計と資産運用 プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅰ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ プロジェクト実践Ⅰ プロジェクト実践Ⅱ 金融 国際金融
専 講師	土方 直子 (49) <平成28年4月> プレゼンテーション 短期インターンシップ 長期インターンシップ ビジネス実務総論 ビジネス実務演習 秘書実務総論 秘書実務演習 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ ビジネス文書	専 講師	土方 直子 (50) <平成28年4月> プレゼンテーション 短期インターンシップ 長期インターンシップ ビジネス実務総論 ビジネス実務演習 秘書実務総論 秘書実務演習 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ ビジネス文書	専 講師	土方 直子 (51) <平成28年4月> プレゼンテーション 短期インターンシップ 長期インターンシップ ビジネス実務総論 ビジネス実務演習 秘書実務総論 秘書実務演習 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ ビジネス文書	専 講師	土方 直子 (52) <平成28年4月> プレゼンテーション 短期インターンシップ 長期インターンシップ ビジネス実務総論 ビジネス実務演習 秘書実務総論 秘書実務演習 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ ビジネス文書	専 講師	土方 直子 (53) <平成28年4月> プレゼンテーション 短期インターンシップ 長期インターンシップ ビジネス実務総論 ビジネス実務演習 秘書実務総論 秘書実務演習 プロジェクト演習入門 プロジェクト演習Ⅰ プロジェクト演習Ⅱ プロジェクト演習Ⅲ 修学基礎Ⅰ 修学基礎Ⅱ ビジネス文書
専 講師	中本 淳 (39) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経済学入門 マクロ経済Ⅰ マクロ経済Ⅱ 経済政策 財政Ⅰ 財政Ⅱ	専 講師	中本 淳 (40) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経済学入門 マクロ経済Ⅰ マクロ経済Ⅱ 経済政策 財政Ⅰ 財政Ⅱ	専 講師	中本 淳 (41) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経済学入門 マクロ経済Ⅰ マクロ経済Ⅱ 経済政策 財政Ⅰ 財政Ⅱ	専 講師	中本 淳 (42) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経済学入門 マクロ経済Ⅰ マクロ経済Ⅱ 経済政策 財政Ⅰ 財政Ⅱ	専 准教授	中本 淳 (43) <平成28年4月> プレゼンテーション 修学基礎Ⅱ 専攻演習Ⅱ 専攻演習Ⅲ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 経済学入門 マクロ経済Ⅰ マクロ経済Ⅱ 経済政策 財政Ⅰ 財政Ⅱ
兼 教授	田中 正彦 (63) <平成28年4月> グラフィックス	兼 教授	田中 正彦 (64) <平成28年4月> グラフィックス	兼 教授	田中 正彦 (65) <平成28年4月> グラフィックス	兼 教授	田中 正彦 (66) <平成28年4月> グラフィックス	兼 教授	田中 正彦 (67) <平成28年4月> グラフィックス
兼 教授	大平 曜子 (59) <平成28年4月> 教育心理学	兼 教授	大平 曜子 (60) <平成28年4月> 教育心理学	兼 教授	大平 曜子 (61) <平成28年4月> 教育心理学	兼 教授	大平 曜子 (62) <平成28年4月> 教育心理学	兼 教授	大平 曜子 (63) <平成28年4月> 教育心理学
兼 教授	三宅 一郎 (58) <平成28年4月> 健康・スポーツ科学Ⅰ (講義) 健康・スポーツ科学Ⅱ (演習) 健康・スポーツ科学Ⅲ (演習)	兼 教授	三宅 一郎 (59) <平成28年4月> 健康・スポーツ科学Ⅰ (講義) 健康・スポーツ科学Ⅱ (演習) 健康・スポーツ科学Ⅲ (演習)	兼任 講師	三宅 一郎 (60) <平成28年4月> 健康・スポーツ科学Ⅰ (講義)	兼任 講師	德田 泰伸 (69) <平成29年4月> 健康・スポーツ科学Ⅱ (演習)	兼任 教授	長尾 光城 (66) <平成30年4月> 健康・スポーツ科学Ⅰ (講義)

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	吉原 恵子 (58) <平成28年 4月>	兼任	教授	吉原 恵子 (59) <平成28年 4月>	兼任	教授	吉原 恵子 (60) <平成28年 4月>	兼任	教授	吉原 恵子 (61) <平成28年 4月>
	社会学			社会学			社会学			社会学	
兼任	教授	安井 重雄 (54) <平成28年 4月>									
	日本語(読解と表現) 文学										
兼任	講師	灶本 春子 (46) <平成28年 4月>	兼任	講師	灶本 春子 (47) <平成28年 4月>	兼任	講師	野田 直真 (54) <平成28年 4月>	兼任	講師	野田 直真 (56) <平成28年 4月>
	日本語(読み解きと表現)			日本語(読み解きと表現)			日本語(読み解きと表現)			日本語(読み解きと表現)	
兼任	講師	田端 和彦 (50) <平成28年 4月>	兼任	教授	田端 和彦 (51) <平成28年 4月>	兼任	教授	田端 和彦 (52) <平成28年 4月>	兼任	教授	田端 和彦 (53) <平成28年 4月>
	社会調査の基礎			社会調査の基礎			社会調査の基礎			社会調査の基礎	
兼任	教授	北島 律之 (46) <平成28年 4月>	兼任	教授	北島 律之 (47) <平成28年 4月>	兼任	教授	北島 律之 (48) <平成28年 4月>	兼任	教授	北島 律之 (49) <平成28年 4月>
	心理学			心理学			兵庫大学の学びと和			兵庫大学の学びと和	
兼任	教授	古田 薫 (53) <平成29年 4月>	兼任	教授	古田 薫 (54) <平成29年 4月>	兼任	教授	古田 薫 (55) <平成29年 4月>	兼任	教授	古田 薫 (56) <平成29年 4月>
	教育課程論			教育課程論			教育課程論			教育課程論	
兼任	教授	河野 真 (54) <平成30年 4月>	兼任	教授	河野 真 (55) <平成30年 4月>	兼任	教授	河野 真 (56) <平成30年 4月>	兼任	教授	山岡 崇 (34) <平成30年 4月>
	社会政策			社会政策			社会政策			社会政策	
兼任	教授	金子 貴 (54) <平成28年 4月>	兼任	教授	金子 貴 (55) <平成28年 4月>	兼任	教授	金子 貴 (56) <平成28年 4月>	兼任	教授	金子 貴 (57) <平成28年 4月>
	歴史学 地域文化論			歴史学 地域文化論			歴史学 地域文化論			歴史学 地域文化論	

兼任・ 准教授 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等		兼任・ 准教授 の別	職名	氏 名 <年齢> <就任(予定)年月> 保有学位等		兼任・ 准教授 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼任・ 准教授 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	
兼任	准教授	岡本 洋之 (54) <平成28年 4月>	教育概論 教育原理 教育実習事前事後指導 高等学校教育実習 教職実践演習(高)	兼任	准教授	岡本 洋之 (55) <平成28年 4月>	教育原理 教育実習事前事後指導 高等学校教育実習 教職実践演習(高)	兼任	准教授	岡本 洋之 (56) <平成28年 4月>	教育原理 教育実習事前事後指導 高等学校教育実習 教職実践演習(高)	兼任	准教授	岡本 洋之 (57) <平成28年 4月>	総合演習Ⅰ 教育原理 特別活動論 教育実習事前事後指導 高等学校教育実習 教職実践演習(高)
兼任	准教授	斎藤 正寿 (53) <平成28年 4月>	政治学 国際関係論 国際社会論 国際政治学	兼任	准教授	斎藤 正寿 (54) <平成28年 4月>	政治学 国際関係論 国際社会論 国際政治学	兼任	准教授	斎藤 正寿 (55) <平成29年 4月>	政治学 国際関係論 国際社会論 国際政治学	兼任	准教授	斎藤 正寿 (56) <平成29年 4月>	政治学 国際関係論 国際社会論 国際政治学 行政と社会
兼任	准教授	稻富 恵 (50) <平成28年 4月>	色彩とデザイン	兼任	教授	稻富 恵 (51) <平成28年 4月>	色彩とデザイン	兼任	教授	稻富 恵 (52) <平成28年 4月>	コンピュータグラフィックスの基礎 色彩とデザイン 建築デザインと地域	兼任	教授	稻富 恵 (53) <平成28年 4月>	コンピュータグラフィックスの基礎 色彩とデザイン 建築デザインと地域 入門ボランティア
兼任	准教授	佐藤 隆 (49) <平成28年 4月>	生物学	兼任	准教授	佐藤 隆 (50) <平成28年 4月>	生物学	兼任	准教授	佐藤 隆 (51) <平成28年 4月>	生物学	兼任	准教授	佐藤 隆 (52) <平成28年 4月>	生物学
兼任	准教授	河野 稔 (44) <平成29年 4月>	教育方法・技術論	兼任	准教授	河野 稔 (45) <平成29年 4月>	教育方法・技術論	兼任	講師	吉永 澄 (57) <平成29年 4月>	教育方法・技術論	兼任	講師	吉永 澄 (58) <平成29年 4月>	教育方法・技術論
兼任	准教授	松田 信樹 (41) <平成29年 4月>	発達心理学	兼任	准教授	松田 信樹 (42) <平成29年 4月>	発達心理学	兼任	准教授	松田 信樹 (43) <平成29年 4月>	発達心理学	兼任	准教授	松田 信樹 (44) <平成29年 4月>	発達心理学
兼任	准教授	原 志津 (52) <平成30年 4月>	教育相談 (カウンセリングを含む)	兼任	准教授	原 志津 (53) <平成30年 4月>	教育相談 (カウンセリングを含む)	兼任	准教授	原 志津 (54) <平成30年 4月>	教育相談 (カウンセリングを含む)	兼任	准教授	原 志津 (55) <平成30年 4月>	教育相談 (カウンセリングを含む)
兼任	准教授	佐竹 邦子 (47) <平成29年10月>	コンピュータグラフィックスの基礎	兼任	准教授	佐竹 邦子 (48) <平成29年10月>	コンピュータグラフィックスの基礎	兼任	准教授	佐竹 邦子 (47) <平成29年 4月>	現代社会の理解	兼任	准教授	佐竹 邦子 (48) <平成29年 4月>	現代社会の理解
兼任	准教授	沖野 光二 (47) <平成29年 4月>	身のまわりの科学	兼任	准教授	沖野 光二 (47) <平成29年 4月>	身のまわりの科学	兼任	准教授	沖野 光二 (48) <平成29年 4月>	身のまわりの科学	兼任	准教授	沖野 光二 (48) <平成29年 4月>	身のまわりの科学
兼任	准教授	湯瀬 嘉文 (47) <平成29年 4月>	身のまわりの科学	兼任	講師	湯瀬 嘉文 (47) <平成29年 4月>	身のまわりの科学	兼任	准教授	湯瀬 嘉文 (48) <平成29年 4月>	兵庫県学 身のまわりの科学	兼任	准教授	湯瀬 嘉文 (49) <平成29年 4月>	兵庫県学 身のまわりの科学

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	嶋津 裕子 (54) <平成28年4月> 食と健康
兼任	講師	平本 幸治 (54) <平成28年4月> 英語
兼任	講師	本多 彩 (37) <平成28年4月> 宗教と人生 仏教と現代社会 異文化理解
兼任	講師	廣間 準一 (65) <平成28年4月> ビジネス英語入門 ビジネス英語 I ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	柳楽 節子 (63) <平成28年4月> 芸術
兼任	講師	岩見 健二 (68) <平成28年4月> 芸術
兼任	講師	笹田 哲男 (63) <平成28年4月> 日本国憲法 教育制度論
兼任	講師	三上 嘉代子 (62) <平成28年4月> 私のためのキャリア設計
兼任	講師	阿部 真幸 (61) <平成28年4月> 化学
兼任	講師	條 晓寧 (60) <平成28年4月> 中国語（初級） 中国語（中級）
兼任	講師	三浦 摩美 (51) <平成28年4月> 哲学
兼任	講師	笹平 桂子 (52) <平成28年4月> ビジネス英語入門 ビジネス英語 I ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	根川 幸男 (52) <平成28年4月> 国際理解と宗教 I (キリスト教)
兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	嶋津 裕子 (55) <平成28年4月> 食と健康
兼任	講師	本多 彩 (38) <平成28年4月> 宗教と人生 仏教と現代社会 比較文化論 異文化理解
兼任	講師	廣間 準一 (66) <平成28年4月> ビジネス英語入門 ビジネス英語 I ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	野崎 一章 (55) <平成29年4月> 英語
兼任	講師	岩見 健二 (69) <平成28年4月> 芸術
兼任	講師	笹田 哲男 (64) <平成28年4月> 日本国憲法 教育制度論
兼任	講師	三上 嘉代子 (63) <平成28年4月> 私のためのキャリア設計
兼任	講師	阿部 真幸 (62) <平成28年4月> 化学
兼任	講師	條 晓寧 (61) <平成28年4月> 中国語（初級） 中国語（中級）
兼任	講師	三浦 摩美 (52) <平成28年4月> 哲学
兼任	講師	笹平 桂子 (53) <平成28年4月> ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	根川 幸男 (53) <平成28年4月> 国際理解と宗教 I (キリスト教)
兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	嶋津 裕子 (56) <平成28年4月> 食と健康
兼任	講師	本多 彩 (39) <平成28年4月> 宗教と人生 仏教と現代社会 兵庫大学の学びと和 比較文化論 異文化理解
兼任	講師	廣間 準一 (67) <平成28年4月> ビジネス英語入門 ビジネス英語 I ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	野崎 一章 (56) <平成29年4月> 英語
兼任	講師	岩見 健二 (69) <平成28年4月> 芸術
兼任	講師	笹田 哲男 (65) <平成28年4月> 日本国憲法 教育制度論
兼任	講師	三上 嘉代子 (64) <平成28年4月> 私のためのキャリア設計
兼任	講師	阿部 真幸 (63) <平成28年4月> 化学
兼任	講師	條 晓寧 (62) <平成28年4月> 中国語（初級） 中国語（中級）
兼任	講師	三浦 摩美 (53) <平成28年4月> 哲学
兼任	講師	笹平 桂子 (54) <平成28年4月> ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	根川 幸男 (53) <平成28年4月> 国際理解と宗教 I (キリスト教)
兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	嶋津 裕子 (57) <平成28年4月> 食と健康
兼任	講師	本多 彩 (40) <平成28年4月> 宗教と人生 仏教と現代社会 兵庫大学の学びと和 兵大京都学 比較文化論 異文化理解
兼任	講師	廣間 準一 (68) <平成28年4月> ビジネス英語入門 ビジネス英語 I ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	野崎 一章 (57) <平成29年4月> 英語
兼任	講師	岩見 健二 (69) <平成28年4月> 芸術
兼任	講師	笹田 哲男 (66) <平成28年4月> 日本国憲法 教育制度論
兼任	講師	三上 嘉代子 (65) <平成28年4月> 私のためのキャリア設計
兼任	講師	阿部 真幸 (64) <平成28年4月> 化学
兼任	講師	條 晓寧 (63) <平成28年4月> 中国語（初級） 中国語（中級）
兼任	講師	三浦 摩美 (54) <平成28年4月> 哲学
兼任	講師	笹平 桂子 (55) <平成28年4月> ビジネス英語 II ビジネス英語 III
兼任	講師	根川 幸男 (53) <平成28年4月> 国際理解と宗教 I (キリスト教)

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等			
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
兼任	講師	重親 知佐子 (48) <平成28年4月> 国際理解と宗教II (イスラム教)	兼任	講師	重親 知佐子 (49) <平成28年4月> 国際理解と宗教II (イスラム教)	兼任	講師	重親 知佐子 (50) <平成28年4月> 国際理解と宗教II (イスラム教)	兼任	講師	重親 知佐子 (51) <平成28年4月> 国際理解と宗教II (イスラム教)	兼任	講師	重親 知佐子 (52) <平成28年4月> 国際理解と宗教II (イスラム教)	兼任	講師	重親 知佐子 (53) <平成28年4月> 国際理解と宗教II (イスラム教)
兼任	講師	高 秀美 (40) <平成28年4月> 韓国語(初級) 韓国語(中級)	兼任	講師	高 秀美 (41) <平成28年4月> 韓国語(初級) 韓国語(中級)	兼任	講師	高 秀美 (42) <平成28年4月> 韓国語(初級) 韓国語(中級)	兼任	講師	高 秀美 (43) <平成28年4月> 韓国語(初級) 韓国語(中級)	兼任	講師	高 秀美 (44) <平成28年4月> 韓国語(初級) 韓国語(中級)	兼任	講師	豊福 一 (41) <平成28年4月> 法と社会 民法
兼任	講師	岩本 智依 (36) <平成28年4月> 人権の歴史	兼任	講師	岩本 智依 (37) <平成28年4月> 人権の歴史	兼任	講師	岩本 智依 (38) <平成28年4月> 人権の歴史	兼任	講師	岩本 智依 (39) <平成28年4月> 人権の歴史	兼任	講師	岩本 智依 (39) <平成28年4月> 人権の歴史	兼任	講師	岩本 智依 (39) <平成28年4月> 人権の歴史
兼任	講師	松盛 美紀子 (37) <平成28年4月> 実用英語(初級) 実用英語(中級)	兼任	講師	松盛 美紀子 (38) <平成28年4月> 実用英語I 実用英語II	兼任	講師	松盛 美紀子 (39) <平成28年4月> 実用英語I 実用英語II 実用英語III	兼任	講師	松盛 美紀子 (40) <平成28年4月> 実用英語I 実用英語II	兼任	講師	松盛 美紀子 (41) <平成28年4月> 実用英語II	兼任	講師	Michael H. Fox (59) <平成28年4月> 実用英語I 実用英語II
														Michael H. Fox (60) <平成28年4月> 実用英語I 実用英語II			
兼任	講師	古荘 匡義 (35) <平成28年4月> 生命倫理学	兼任	講師	本多 真 (36) <平成28年4月> 生命倫理学	兼任	講師	本多 真 (37) <平成28年4月> 生命倫理学	兼任	講師	本多 真 (38) <平成28年4月> 生命倫理学	兼任	講師	本多 真 (39) <平成28年4月> 生命倫理学	兼任	講師	Michael H. Fox (61) <平成28年4月> 実用英語I 実用英語II
														Michael H. Fox (62) <平成28年4月> 実用英語I			
兼任	講師	古林 純一 (28) <平成28年4月> 簿記演習I 簿記演習II 工業簿記 会社法	兼任	講師	古林 純一 (29) <平成28年4月> 簿記演習I 簿記演習II 工業簿記 会社法	兼任	講師	砂子 滋美 (39) <平成29年4月> 特別活動論	兼任	講師	砂子 滋美 (70) <平成29年4月> 特別活動論	兼任	講師	砂子 滋美 (66) <平成30年4月> 生徒指導論	兼任	講師	標準 鹿男 (66) <平成30年4月> 生徒指導論
兼任	講師	砂子 滋美 (68) <平成29年4月> 特別活動論	兼任	講師	新井野 久男 (68) <平成29年4月> 生徒指導論 進路指導論	兼任	講師	新井野 久男 (69) <平成29年4月> 生徒指導論 進路指導論	兼任	講師	新井野 久男 (69) <平成30年4月> 生徒指導論 進路指導論	兼任	講師	古川 慶文 (65) <平成30年4月> 進路指導論	兼任	講師	標準 鹿男 (67) <平成30年4月> 生徒指導論
兼任	講師	新井野 久男 (67) <平成29年4月> 生徒指導論 進路指導論	兼任	講師	藤田 恵一 (67) <平成29年4月> 現代社会と法	兼任	講師	藤田 恵一 (68) <平成29年4月> 現代社会と法	兼任	講師	藤田 恵一 (68) <平成29年4月> 現代社会と法	兼任	講師	古川 慶文 (66) <平成30年4月> 進路指導論	兼任	講師	標準 鹿男 (67) <平成30年4月> 生徒指導論
兼任	講師	藤田 恵一 (66) <平成29年4月> 現代社会と法	兼任	講師	藤田 恵一 (67) <平成29年4月> 現代社会と法	兼任	講師	藤田 恵一 (68) <平成29年4月> 現代社会と法	兼任	講師	藤田 恵一 (68) <平成29年4月> 現代社会と法	兼任	講師	古川 慶文 (66) <平成30年4月> 進路指導論	兼任	講師	標準 鹿男 (67) <平成30年4月> 生徒指導論

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	大宮 登 (63) <平成29年4月> 現代の地域づくり	
兼任	講師	連 紗智 (34) <平成29年4月> ビジネス法務	
兼任	講師	島本 克彦 (63) <平成30年4月> 商業科教育法	
兼任	講師	八木 達也 (62) <平成30年4月> 公民科教育法	
兼任	講師	塙見 佳也 (39) <平成30年4月> 行政法	
兼任	講師	本間 利通 (36) <平成30年4月> 職業指導	

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	大宮 登 (64) <平成29年4月> 現代の地域づくり	
兼任	講師	連 紗智 (35) <平成29年4月> ビジネス法務	
兼任	講師	島本 克彦 (64) <平成30年4月> 商業科教育法	
兼任	講師	八木 達也 (63) <平成30年4月> 公民科教育法	
兼任	講師	塙見 佳也 (40) <平成30年4月> 行政法	
兼任	講師	本間 利通 (37) <平成30年4月> 職業指導	

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	大宮 登 (65) <平成29年4月> 現代の地域づくり	
兼任	講師	連 紗智 (36) <平成29年4月> ビジネス法務	
兼任	講師	島本 克彦 (65) <平成30年4月> 商業科教育法	
兼任	講師	八木 達也 (64) <平成30年4月> 公民科教育法	
兼任	講師	塙見 佳也 (41) <平成30年4月> 行政法	
兼任	講師	本間 利通 (38) <平成30年4月> 職業指導	

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	上藤 博之 (60) <平成30年4月> 現代社会と法	
兼任	講師	吉原 拓樹 (35) <令和元年4月> 現代社会と法	
兼任	講師	大宮 登 (66) <平成29年4月> 現代の地域づくり	
兼任	講師	島本 克彦 (66) <平成30年4月> 商業科教育法	
兼任	講師	片上 実二 (75) <平成30年4月> 公民科教育法	
兼任	講師	塙見 佳也 (42) <平成30年4月> 行政法	
兼任	講師	本間 利通 (39) <平成30年4月> 職業指導	

兼任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名	
兼任	講師	片上 実二 (76) <平成30年4月> 公民科教育法	
兼任	講師	有田 伸弘 (61) <令和元年4月> 行政法	
兼任	講師	本間 利通 (40) <平成30年4月> 職業指導	

(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ③号(その2の1)に準じて作成してください。
 教員全て(兼任、兼担教員を含む)を墨字で記入してください。
[となつてゐる教師は太字の表記にしてください]
 書類作成の手引きの「教員名簿」を確認してください。
[月1日時点の教員数]を記入してください。
 研、美み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 (平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ①担当教員表に関する変更内容

【平成28年度】

- ・教育課程の充実を図るため、「実用英語Ⅲ」を追加し、松盛美紀子兼任講師を配置。
- ・履修者減に伴い、「アブリケーションソフト」を堀池聰教授、西田悦雄准教授の担当から削除。
- ・平本幸治兼任准教授の担当辞退に伴い、「英語」の担当教員を澤山明宏教授、笹平康弘准教授、廣間準一兼任講師に変更。
- ・教育内容の充実のため、「キャンパスライフ入門」「修学基礎Ⅰ」に澤山明宏教授を配置。
- ・履修者減に伴い、「数学基礎」を高野敦子教授の担当から削除。
- ・教育内容の充実のため、「韓国語（初級）」「韓国語（中級）」に李良姫教授を配置。
- ・科目名称方法統一のため、授業科目的名称を「実用英語（初級）」「実用英語（中級）」から「実用英語Ⅰ」「実用英語Ⅱ」に変更。
- ・教育内容の充実のため、「実用英語Ⅰ」「実用英語Ⅱ」に笹平康弘准教授、Michael H. Fox兼任講師、松盛美紀子兼任講師を配置。
- ・履修者減に伴い、「プロジェクト演習Ⅰ」を森下博准教授の担当から削除。
- ・教育内容の充実のため、「健康・スポーツ科学Ⅰ（講義）」に矢野琢也兼任准教授を配置。
- ・安田重雄兼任准教授退職のため、「日本語（読解と表現）」の担当教員を辻本恭子兼任講師、野田直恵兼任講師に変更。
- ・安井重雄兼任准教授退職に伴い、「文学」を不開講。
- ・教育内容充実のため、「教職概論」の担当教員を岡本洋之准教授から古田薰兼任教授に変更。
- ・組織の改編に伴い、岡本洋之准教授を兼任准教授から専任准教授に変更。
- ・共通教育科目の充実のため、「歴史学」「地域文化論」に金子哲兼任教授を配置。
- ・稻富恭兼任准教授が教授に昇任。
- ・本多彩兼任講師が准教授に昇任。
- ・共通教育科目の充実のため、「比較文化論」「異文化理解」に本多彩兼任准教授を配置。
- ・柳葉節子兼任講師の担当辞退に伴い、「芸術」の担当教員を岩見健二兼任講師に変更。
- ・笹平桂子兼任講師の担当辞退に伴い、「ビジネス英語入門」「ビジネス英語Ⅰ」を削除。当該教員のほか、2名担当のため影響はない。
- ・古莊匡義兼任講師の担当辞退に伴い、「生命倫理学」に本多真兼任講師を配置。

【平成29年度】

- ・古林純一兼任講師の担当辞退に伴い、「簿記演習Ⅰ」「簿記演習Ⅱ」「工業簿記」「会社法」の担当を三宅伸二教授に変更。
- ・教育課程の充実を図るため、「総合演習Ⅰ」を追加し、澤山明宏教授を配置。
- ・履修者減に伴い、「専攻演習Ⅰ」を高野敦子教授の担当から削除。
- ・教育内容の充実のため、「ボランティア体験A」に榎木浩教授を配置。
- ・笹平康弘准教授が教授昇任。
- ・笹平康弘准教授の教授昇任に伴い、「語学・異文化体験演習」「修学基礎Ⅰ」「専攻演習Ⅱ」「専攻演習Ⅲ」「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」「ビジネス英語入門」「ビジネス英語Ⅰ」「ビジネス英語Ⅱ」「ビジネス英語Ⅲ」「ビジネス英語（上級）Ⅰ」「ビジネス英語（上級）Ⅱ」「実用英語Ⅰ」「実用英語Ⅱ」「英語」の担当配置を変更。
- ・教育内容の充実のため、「アブリケーションソフト」に西田悦雄准教授を配置。
- ・履修者減に伴い、「プロジェクト演習入門」「プロジェクト演習Ⅰ」を西田悦雄准教授の担当から削除。
- ・併設の短期大学へ異動のため、「健康・スポーツ科学Ⅰ（講義）」の三宅一部兼任教授を兼任講師へ変更。
- ・三宅一部兼任教授の担当辞退に伴い、「健康・スポーツ科学Ⅱ（演習）」の担当教員を徳田泰伸兼任准教授へ、「健康・スポーツ科学Ⅲ（演習）」の担当を榎木浩兼任准教授に変更。
- ・担当者決定に伴い、「文学」に野田直恵兼任講師担当を配置。
- ・教育課程の充実のため、「兵庫大学の学ひと和」に北島律之兼任教授と本多彩兼任准教授を配置。
- ・教育内容の充実のため、「教育課程論」に廣岡義之兼任講師を配置。
- ・教育課程の充実のため、「コンピュータグラフィックスの基礎」「建築デザインと地域」に稻富恭兼任准教授を配置。
- ・河野稔兼任准教授の担当辞退に伴い、「教育方法・技術論」の担当教員を吉永潤兼任講師に変更。
- ・教育課程の充実のため、「コンピュータグラフィックスの基礎」に佐竹邦子兼任准教授を配置。
- ・教育課程の充実のため、「現代社会の理解」に沖野光二兼任准教授を配置。
- ・教育課程の充実のため、「身のまわりの科学」に穂積隆広兼任准教授と湯瀬晶文兼任講師を配置。
- ・廣間準一兼任講師の担当辞退に伴い、「英語」の担当教員を野寺一惠兼任講師に変更。
- ・笹平桂子兼任講師の担当辞退に伴い、「ビジネス英語Ⅱ」「ビジネス英語Ⅲ」を削除。当該教員のほか、2名担当のため影響はない。
- ・根川幸男兼任講師の担当辞退に伴い、「国際理解と宗教Ⅰ（キリスト教）」の担当教員を野世英水兼任講師に変更。

【平成30年度】

- ・履修者減及び教員異動に伴い、「キャンパスライフ入門」を三宅伸二教授、澤山明宏教授、高野敦子兼任教授の担当から削除。
- ・履修者減に伴い、「修学基礎Ⅱ」「専攻演習Ⅰ」「専攻演習Ⅱ」「専攻演習Ⅲ」を三宅伸二教授の担当から削除。
- ・連紗智兼任講師の担当辞退に伴い、「ビジネス法務」の担当教員を三宅伸二教授に変更。
- ・池本廣希教授、木下準一郎教授退職に伴い、「プロジェクト演習入門」「プロジェクト演習Ⅰ」「プロジェクト実践Ⅰ」「プロジェクト実践Ⅱ」の担当を松本茂樹教授に変更。
- ・池本廣希教授退職に伴い、「食と地域」「農業ビジネス」の担当を松本茂樹教授に変更。
- ・木下準一郎教授退職に伴い、「ボランティア体験B」「起業家塾」の担当を松本茂樹教授、「行政と社会」の担当を斎藤正寿兼任教授に変更。
- ・履修者減に伴い、「英語」を澤山明宏教授の担当から削除。
- ・履修者減に伴い、「修学基礎Ⅰ」を澤山明宏教授、高野敦子兼任教授、笹平康弘教授の担当から削除。
- ・澤山明宏教授の担当辞退に伴い、「総合演習Ⅰ」に岡本洋之兼任准教授を配置。
- ・教育内容の充実のため、「総合演習Ⅱ」に澤山明宏教授を配置。
- ・高野敦子教授の教員異動に伴い、専任教員から兼任教授に変更。
- ・履修対象者減及び教員異動に伴い、「プロジェクト演習Ⅱ」「プロジェクト演習Ⅲ」を高野敦子兼任教授から削除し、松本茂樹教授、西田悦雄准教授を配置。
- ・榎木浩教授の担当辞退に伴い、「ボランティア体験A」の担当から削除。
- ・履修者減に伴い、「韓国語（初級）」「韓国語（中級）」を李良姫教授の担当から削除。
- ・松盛美紀子兼任講師の担当辞退に伴い、「実用英語Ⅲ」の担当教員を笹平康弘教授に変更。
- ・三宅一部兼任講師の担当辞退に伴い、「健康・スポーツ科学Ⅰ（講義）」の担当教員を長尾光城兼任教授に変更。
- ・徳田泰伸兼任教授の担当辞退に伴い、「健康・スポーツ科学Ⅱ（演習）」の担当教員を矢野琢也兼任准教授、榎木浩兼任准教授に変更。
- ・教育内容充実のため、「健康・スポーツ科学Ⅲ（演習）」に矢野琢也兼任准教授を配置。
- ・履修者減に伴い、「日本語（読解と表現）」を辻本恭子兼任講師の担当から削除。
- ・廣岡義之兼任講師の担当辞退に伴い、「教育課程論」の担当から削除。
- ・河野真兼任教授の担当辞退に伴い、「社会政策」の担当教員を山岡淳兼任講師に変更。
- ・教育内容の充実のため、「現代社会の理解」に金子哲兼任教授、稻富恭兼任教授、湯瀬晶文兼任講師を配置。
- ・教育課程の充実を図るため、「入門ボランティア」に金子哲兼任教授、稻富恭兼任教授、湯瀬晶文兼任講師を配置。
- ・教育課程の充実を図るために、「プログラミング入門」を追加し、穂積隆広兼任准教授を配置。
- ・教育課程の充実を図るために、「兵大京都学」を追加し、湯瀬晶文兼任講師、本多彩兼任准教授を配置。
- ・岩見健二兼任教授退職に伴い、「芸術」を不開講。
- ・砂子滋美兼任講師の担当辞退に伴い、「特別活動論」の担当教員を岡本洋之教授に変更。
- ・新井野久男兼任講師の担当辞退に伴い、「生徒指導論」の担当教員を根津隆男兼任講師、「進路指導論」の担当教員を古川雅文兼任講師に変更。
- ・藤田憲一兼任講師の担当辞退に伴い、「現代社会と法」の担当教員を上脇博之兼任講師に変更。
- ・八木達也兼任講師の担当辞退に伴い、「公民科教育法」の担当を片上宗二兼任講師に変更。
- ・教育課程充実のため、「ウェディングプランニングⅠ」「ウェディングプランニングⅡ」「ウェディングプランニング実践Ⅰ」「ウェディングプランニング実践Ⅱ」を追加し、石川タ起子兼任講師を配置。

【令和元年度】

- ・教育内容の充実のため、「キャンパスライフ入門」に三宅伸二教授を配置。
- ・履修者減に伴い、「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」を三宅伸二教授、笹平康弘教授の担当から削除。
- ・教育内容の充実のため、「総合演習Ⅲ」「総合演習Ⅳ」に三宅伸二教授、堀内好浩兼任教授を配置。
- ・教育内容の充実のため、「アプリケーションソフト」に堀池聰教授を配置。
- ・澤山明宏教授の担当辞退に伴い、「専攻演習Ⅱ」「専攻演習Ⅲ」に松本茂樹教授を配置。
- ・教育内容の充実のため、「総合演習Ⅲ」「総合演習Ⅳ」に石原敬子教授、石川夕紀子教授、堀内好浩兼任教授を配置。
- ・石川夕起子兼任講師着任に伴い、専任教員に変更。
- ・教育内容の充実のため、「プロジェクト実践Ⅰ」「プロジェクト実践Ⅱ」に石川夕紀子教授を配置。
- ・教育内容の充実のため、「プロジェクト演習入門」「プロジェクト演習Ⅰ」に石川夕紀子教授、西田悦雄准教授を配置し、高野敦子兼任教授を削除。
- ・中本淳講師が准教授昇任。
- ・田中正彦兼任講師退職に伴い、兼任講師に変更。
- ・履修者減に伴い、「健康・スポーツ科学Ⅱ」を矢野琢也兼任教授、樽本つぐみ兼任教授の担当から削除し、井原一久兼任講師を配置。
- ・樽本つぐみ兼任教授の担当辞退に伴い、「健康・スポーツ科学Ⅲ」の担当教員を井原一久兼任講師に変更。
- ・教育内容の充実のため、「日本語（読解と表現）」に辻本恭子兼任講師を配置。
- ・笠田哲男兼任講師退職に伴い、「教育制度論」の担当を古田薰兼任講師に変更。
- ・教育課程の充実を図るため、「地域と仏教」を追加し、金子哲兼任教授、湯瀬晶文兼任教授を配置。
- ・教育課程の充実を図るため、「日本の伝統文化「将棋」を学ぶ」を追加し、金子哲兼任教授、稻富恭兼任教授を配置。
- ・教育内容の充実のため、「私のためのキャリア設計」に堀内好浩兼任教授を配置。
- ・岡本洋之准教授の担当辞退に伴い、「総合演習Ⅰ」に堀内好浩兼任教授を配置。
- ・沖野光二兼任教授退職に伴い、「現代社会の理解」を担当から削除。
- ・嶋津裕子兼任講師の担当辞退に伴い、「食と健康」の担当教員を山崎一諒兼任講師に変更。
- ・教育内容の充実のため、「英語」に廣間準一兼任講師を配置。
- ・笠田哲男兼任講師退職に伴い、「日本国憲法」の担当を豊福一兼任講師に変更。
- ・履修者減に伴い、「実用英語Ⅰ」を松盛美紀子兼任講師の担当から削除。
- ・履修者減に伴い、「実用英語Ⅱ」をMichael H. Fox兼任講師の担当から削除。
- ・上脇博之兼任講師の担当辞退に伴い、「現代社会と法」に吉原裕樹兼任講師を配置。
- ・塩見佳也兼任講師の担当辞退に伴い、「行政法」の担当教員を有田伸弘兼任講師に変更。

- (注)
- ・変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - ・なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) -① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数		うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名	

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) -② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在(報告時)の状況				
教 授	准教授	講 師	助 教	計(A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計(B)
9	5	2	0	16	9	6	1	0	16
(9)	(6)	(2)	(0)	(17)					
現在(報告時)の完成年度時の状況					現在(報告時)の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計(C)	教 授	准教授	講 師	助 教	計(D)
9	6	1	0	16	8	5	2	0	15
[0]	[0]	[△1]	[0]	[△1]	[△1]	[0]	[0]	[0]	[△2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。

・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受験済みであり。

・ 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(2) -③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告時(上記(B))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(C))の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
67 歳	1 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(2) -④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{16}{16} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) -⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{1}{16} = \boxed{6.25} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞退等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
							該当なし						
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)							
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
-	人	必修	-	科目	必修	-	科目	必修	-	科目			
		選択	-	科目	選択	-	科目	選択	-	科目			
		自由	-	科目	自由	-	科目	自由	-	科目			
		計	-	科目	計	-	科目	計	-	科目			

- (注) • 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 • 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
 就任した後に辞退した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 • 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 • また、担当予定であった科目的後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 • 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 • 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
							該当なし						
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)							
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)						
-	人	必修	-	科目	必修	-	科目	必修	-	科目			
		選択	-	科目	選択	-	科目	選択	-	科目			
		自由	-	科目	自由	-	科目	自由	-	科目			
		計	-	科目	計	-	科目	計	-	科目			

- (注) • 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 • 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 • また、担当予定であった科目的後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 • 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 • 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)				
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)		
-	人	必修	-	科目	必修	-	科目
		選択	-	科目	選択	-	科目
		自由	-	科目	自由	-	科目
		計	-	科目	計	-	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)合計(D)+(F)}{(2)-(2)設置時の計画(A)} = \frac{-}{16} = \boxed{-} \%$$

- (注) • 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
						該当なし	
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
- 人		必修	- 科目	必修	- 科目	必修	- 科目
		選択	- 科目	選択	- 科目	選択	- 科目
		自由	- 科目	自由	- 科目	自由	- 科目
		計	- 科目	計	- 科目	計	- 科目
(注) <ul style="list-style-type: none"> ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。 ・ また、担当予定であった科目的後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 							

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)

- ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の実施計画
設置時 (平成28年4月)	該当なし		
設置計画履行状況調査時 (平成29年2月)	現代ビジネス学部現代ビジネス学科の定員充足率が0.7未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見	<p>昨年度は教員と事務職員による高校訪問の実施に加え、出前授業（アカデミックレクチャー）を新規で実施した。さらに学科主催の高校生向けイベントである「第2回現代ビジネスプラン・コンペ」を実施するなど、募集活動及び学科の周知活動を展開し、志願者の増加（昨年の1.39倍）にはつながったが、学生確保に至らなかった。</p> <p>今年度は、附属校及び出願・入学実績のある重点校への営業訪問や出前授業（アカデミックレクチャー）を積極的に実施し、学科の教育内容や特色などについて高校生等を中心に魅力を伝えていく。また、高校や塾、予備校などの関係親密化を図るとともに、オープンキャンパスの改善を図り、学生確保に努める。（29）</p>
生涯福祉学部こども福祉学科において、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について検討すること。	改善意見	<p>定年規程に定める退職年齢（年度末で67歳）を超える専任教員は、設置計画履行状況調査時（平成29年2月）で2人を籍していた。そのうち1人は平成28年度末（平成29年3月）で退職し、その後任として30代後半の専任教員を採用した。今後も年齢構成の高齢化を改善していくため、計画的な教員採用を行っていく。（29）</p>	履行済

設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)	現代ビジネス学部現代ビジネス学科の定員充足率が0.7倍未満となつていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	改善意見		昨年度の学生募集については、引き続き、学科の教育内容の理解促進や魅力発信を行うためオープンキャンパスにおける体験授業の充実や学科プレゼンスを向上させるための高校生対象の各種セミナーの実施、公式サイトや受験生応援サイト、SNSを活用した発信、新規制作物の制作などを実施した。学科教員による高校訪問については、昨年度より強化し166校（前年109校）実施した。出前授業（アカデミックレクチャー等）については、8件（前年19件）を実施した。また、昨年度からは、高大接続改革の視点での高校との実質的な連携を促進させるべく、地元近隣高等学校9校（現在12校）との地域活性化連携協定を締結し、特に現代ビジネス学科の教育内容の理解促進を図った。入学者選抜方法についても、AO入試のリニューアルを図り、高等学校における総合的な学習の時間での活動や課外での各種団体等が主催するコンテストでの成果を活用できる探究学習成果活用型を導入するなど、高大接続改革における学力の3要素を多面的に評価する方法を導入し、高校現場に周知を図った。その他、公募推薦入試、一般入試などの入試内容をチラシ作成や受験生応援サイトでの掲載を行い、高校生等にわかりやすい内容で入試を周知した。さらには、経済・経営系の志願者層や現代ビジネス学科の競合校をターゲットとした一般入試志願者増加のための各種募集対策を12月～3月まで実施した。結果、志願者の増加（昨年の2.28倍）、入学者の増加（昨年の1.91倍）となり、留意事項を改善できるような学生数は確保できなかつたが、単年度の入学定員充足率が89%にまで上昇してきたことで今後さらなる改善が見込めるようになつた。今年度は、高校生の進路決定の早期化や昨今の大手私立大学の定員厳格化の影響による進路指導の変化を念頭に置きながら活動を行うとともに、昨年度、一昨年度からの活動を基本にさらに内容を充実させ、附属校からの出願促進はもとより、地域活性化連携協定校からの出願促進も図り、定員充足へ向け募集活動を積極的に実施していく。さらに定員の見直しをはかり、2020年度に120人から100人への20人の定員減を行う。（元）
------------------------------	--	------	--	---

設置計画履行状況 調査時 (平成30年2月)		改善意見	履行中
		<p>同一設置者が設置する既設学部等（健康科学部栄養マネジメント学科）の定員充足率の平均が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。</p>	<p>昨年度の学生募集については、学科の教育内容の理解促進や魅力発信をさらに強化するため、オープンキャンパスのコンセプト設定及び模擬授業等の見直し、オープンキャンパス以外での学科プレゼンスを向上させるための高校生対象の各種セミナーの実施、公式サイトや受験生応援サイト、SNSを活用した発信、新規制作物の制作などを実施した。</p> <p>高校で行われる進学説明会については、学科教員が積極的に参加し、11校（前年14校）で直接高校生（低学年も含む）と接觸する機会をつくった。なお、出前授業（アカデミックレクチャー等）については、実施できなかつたが、学科教員による高校訪問を新規で実施し、15校訪問した。また、入学者選抜方法についても、A0入試のリニューアルを図り、高等学校における総合的な学習の時間での活動や課外での各種団体等が主催するコンテストでの成果を活用できる探究学習成果活用型を導入するなど、高大接続改革における学力の3要素を多面的に評価する方法を導入し、高校現場に周知を図った。その他、公募推薦入試、一般入試などの入試内容をチラシ作成や受験生応援サイトでの掲載を行い、高校生等にわかりやすい内容で入試を周知した。さらには、一般入試志願者増加のために、競合校との併願者増加を意識して入試科目に生物・化学を新規で設定したり、授業料負担を少しでも軽減するための制度（一般入試の成績優秀者への减免制度、入学後の経済的支援を要する成績良好者に対する奨学金制度）を新規で導入するなど、各種募集対策を12月～3月まで実施した。</p> <p>結果、志願者の増加（昨年の1.13倍）、入学者の増加（昨年の1.23倍）を見たが、留意事項を改善できるような学生数は確保できなかつた。</p> <p>今年度は、高校生の進路決定の早期化を念頭に置きながら活動を行うとともに、さらに入学者を増加させるべく、昨年度の活動を基本にさらに内容を充実させ、学科教員による高校訪問も実施するなど、附属校や出願・入学実績のある重点校への募集活動を積極的に実施していく。</p> <p>なお、編入学生については20人から5人に定員減少を行つた。（30）</p>

設置計画履行状況 調査時 (平成31年2月)	現代ビジネス学部現代ビジネス学科の入学定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)	<p>昨年度の学生募集について は、引き続き、学科の教育内 容の理解促進や魅力発信を行 うためオープンキャンパスに おける体験授業の充実や学科 プレゼンスを向上させるため の高校生対象の各種セミナー の実施、公式サイトや受験生 応援サイト、SNSを活用した発 信、新規制作物の制作などを 実施した。</p> <p>学科教員による高校訪問につ いては、昨年度より強化し166 校（前年109校）実施した。出 前授業（アカデミックレク チヤー等）については、8件 （前年19件）を実施した。 また、昨年度からは、高大接 続改革の視点での高校との実 質的な連携を促進させるべ く、地元近隣高等学校9校（現 在12校）との地域活性化連携 協定を締結し、特に現代ビジ ネス学科の教育内容の理解促 進を図った。入学者選抜方法 についても、AO入試のリ ニューアルを図り、高等学校 における総合的な学習の時間 での活動や課外での各種団体 等が主催するコンテストでの 成果を活用できる探究学習成 果活用型を導入するなど、高 大接続改革における学力の3要 素を多面的に評価する方法を 導入し、高校現場に周知を 図った。その他、公募推薦入 試、一般入試などの入試内容 をチラシ作成や受験生応援サ イトでの掲載を行い、高校生 等にわかりやすい内容で入試 を周知した。</p> <p>さらには、経済・経営系の志 願者層や現代ビジネス学科の 競合校をターゲットとした一 般入試志願者増加のための各 種募集対策を12月～3月まで実 施した。</p> <p>結果、志願者の増加（昨年の 2.28倍）、入学者の増加（昨 年の1.91倍）となり、留意事 項を改善できるような学生数 は確保できなかったが、单年 度の入学定員充足率が89%に まで上昇してきたことで今後 さらなる改善が見込めるよう になった。</p> <p>今年度は、高校生の進路決定 の早期化や昨今の大手私立大 学の定員厳格化の影響による 進路指導の変化を念頭に置き ながら活動を行うとともに、 昨年度、一昨年度からの活動 を基本にさらに内容を充実さ せ、附属校からの出願促進は もとより、地域活性化連携協 定校からの出願促進も図り、 定員充足へ向け募集活動を積 極的に実施していく。さらに 定員の見直しをはかり、2020 年度に120人から100人への20 人の定員減を行う。（元）</p>	履行中
------------------------------	------------------------------------	--------------	--	-----

- (注)
 - 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
 - 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<現代ビジネス学部 現代ビジネス学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
・校舎面積 a 専用 6,861m ² b 共用 22,231m ² c 共用する他の学校等の専用 1,967m ²	校舎面積について、大学短大全体の学部等別使用教室の精査に伴う変更。 a 専用の面積 6,861m ² から0m ² に変更 b 共用の面積 22,231m ² から29,285.65m ² に変更 c 共用する他の学校等の専用の面積 1,967m ² から1,773.35m ² に変更 なお、学生の教育研究に支障はない。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制																						
a 委員会の設置状況 兵庫大学・兵庫大学短期大学部FD・SD推進委員会規程（別紙1）																						
b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） <table><tbody><tr><td>第1回 平成30年4月18日（水）</td><td>出席12名</td></tr><tr><td>第2回 平成30年5月22日（火）</td><td>出席10名</td></tr><tr><td>第3回 平成30年6月26日（火）</td><td>出席11名</td></tr><tr><td>第4回 平成30年7月24日（火）</td><td>出席11名</td></tr><tr><td>第5回 平成30年9月11日（火）</td><td>出席10名</td></tr><tr><td>第6回 平成30年10月26日（金）</td><td>出席 8名</td></tr><tr><td>第7回 平成30年11月30日（金）</td><td>出席 8名</td></tr><tr><td>第8回 平成30年12月20日（木）</td><td>出席 9名</td></tr><tr><td>第9回 平成31年1月24日（木）</td><td>出席10名</td></tr><tr><td>第10回 平成31年2月27日（水）</td><td>出席10名</td></tr><tr><td>第11回 平成31年3月20日（水）</td><td>出席9名</td></tr></tbody></table>	第1回 平成30年4月18日（水）	出席12名	第2回 平成30年5月22日（火）	出席10名	第3回 平成30年6月26日（火）	出席11名	第4回 平成30年7月24日（火）	出席11名	第5回 平成30年9月11日（火）	出席10名	第6回 平成30年10月26日（金）	出席 8名	第7回 平成30年11月30日（金）	出席 8名	第8回 平成30年12月20日（木）	出席 9名	第9回 平成31年1月24日（木）	出席10名	第10回 平成31年2月27日（水）	出席10名	第11回 平成31年3月20日（水）	出席9名
第1回 平成30年4月18日（水）	出席12名																					
第2回 平成30年5月22日（火）	出席10名																					
第3回 平成30年6月26日（火）	出席11名																					
第4回 平成30年7月24日（火）	出席11名																					
第5回 平成30年9月11日（火）	出席10名																					
第6回 平成30年10月26日（金）	出席 8名																					
第7回 平成30年11月30日（金）	出席 8名																					
第8回 平成30年12月20日（木）	出席 9名																					
第9回 平成31年1月24日（木）	出席10名																					
第10回 平成31年2月27日（水）	出席10名																					
第11回 平成31年3月20日（水）	出席9名																					
c 委員会の審議事項等 第1回 (1) FD・SDニュースレター（第4号）アンケートの集計について (2) 「兵庫大学・兵庫大学短期大学部FD・SD推進委員会規程」の廃止について																						
第2回 (1) FD・SD推の事務担当について (2) 新任教職員研修のアンケート結果について																						
第3回 (1) 平成30年度FD・SD活動事業計画の進捗状況について ①授業評価アンケートの実施と活用について ②授業公開について ③教職員カフェについて ④FD・SDニュースレターの発行について																						
第4回 (1) 平成30年度FD・SD活動事業計画の進捗状況について ①初年次教育の実施状況把握について																						

- ②授業アンケートの実施と活用について
 - ③ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）について
 - ④教職員カフェについて
 - (2) 平成30年度FD・SDカレンダーについて
- 第5回 (1) 平成30年度FD・SD活動事業計画の進捗状況について
- ①初年次教育の実施状況把握について
 - ②授業アンケートの実施と活用について
 - ③授業公開について
 - ④教職員カフェについて
- (2) 平成30年度FD・SDカレンダーについて
- 第6回 (1) 平成30年度FD・SD活動事業計画の進捗状況について
- ①授業アンケートの実施と活用について
 - ②授業公開について
 - ③ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）について
 - ④FD・SDニュースレターの発行について
- 第7回 (1) 平成30年度FD・SD活動事業計画の進捗状況について
- ①授業アンケートの実施と活用について
 - ②授業公開について
 - ③ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）について
- (2) 2019年度の事業計画と予算について
- 第8回 (1) 平成30年度FD・SD活動事業計画の進捗状況について
- ①授業アンケートの実施と活用について
 - ②授業公開について
 - ③ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）について
 - ④FD・SDニュースレターの発行について
- (2) 2019年度の事業計画と予算について
- 第9回 (1) 平成30年度FD・SD活動事業計画の進捗状況について
- ①新任教職員研修について
 - ②授業アンケートの実施と活用について
- (2) 2019年度の事業計画（案）について
- 第10回 (1) 授業アンケートの実施と活用について
- (2) ALに関する研修会について
- (3) 職員カフェについて
- 第11回 (1) 平成30年度FD・SD研修会参加率について
- (2) 2018年度Ⅱ期授業アンケート集計結果について
- (3) 2018年度Ⅱ期授業アンケート集計結果の返却について
- (4) 2019年度授業アンケートについて

<p>② 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> a 実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教職員研修 ・ 初年次教育の実施状況把握 ・ 授業アンケート ・ 授業公開 ・ AIに関する研修会（教職員FD・SD研修会含む） ・ 教職員カフェ（ワークショップ形式及びフリーディスカッション形式で行う情報交換） ・ FD・SDニュースレターの発行 ・ FD・SD研修会 b 実施方法 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教職員研修 <ul style="list-style-type: none"> 年度初めに新任教職員対象に「新任教職員研修プログラム」を実施 ・ 初年次教育の実施状況把握 <ul style="list-style-type: none"> 「日本語（読み解きと表現）」「英語」「コンピュータ演習」の各授業科目について、学科が希望する授業内容（実施項目）の調査実施を計画したが、FD・SDオフィス会議において兵大Basics(A)として位置づけ検討することとなった。 兵大Basicsの「学びの基礎力(A)」および「専門的学修の基礎力(B)」を養成する科目を各学科において検討した。 ・ 授業アンケート <ul style="list-style-type: none"> 各学期末(7月、1月)にWebによる授業アンケートを実施した。 ・ 授業公開 <ul style="list-style-type: none"> I期・II期ともに、全学科において公開科目を設定し、公開期間内において教職員による授業参観を実施。教職員は最低1回の授業参観を行うこととして実施。 参観後は、参観シートを記入の上、授業公開者へフィードバックを行った。 また、授業公開者においても授業公開実施報告書の作成・提出を依頼した。 ・ AIに関する研修会（教職員FD・SD研修会含む） <ul style="list-style-type: none"> テーマを設定し、全教職員に対し周知を行い、講演会を全3回（10月、11月、2月）実施した。 ・ 教職員カフェ（ワークショップ形式及びフリーディスカッション形式で行う情報交換） <ul style="list-style-type: none"> I期授業公開終了後に参観シートの内容をもとに授業に関するディスカッションを実施した。 また、AIに関する研修会（教職員FD・SD講演会）に合わせて、研修会の前後に実施した。 ・ FD・SDニュースレターの発行 <ul style="list-style-type: none"> 「兵庫大学・兵庫大学短期大学部FD・SDニュースレター」を年2回（9月、3月）発行し、全教職員に配付した。 また、学園関係部署や他大学の関係部署等に送付した。 c 開催状況（教員の参加状況含む） <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教職員研修 <ul style="list-style-type: none"> (教育分野) 平成30年4月2日（月）開催 対象者17人、参加者17人（参加率100%） (研究分野及び地域連携関連) 平成30年4月3日（火）開催 対象者17人、参加者15人（参加率88.2%） ・ 初年次教育の実施状況把握 <ul style="list-style-type: none"> FD・SDオフィス会議の原案に基づき、兵大BasicsABCの「A」学びの基礎力を共通教育機構において、「B」専門的学修の基礎力を養成する科目を各学科において検討した。 ・ 授業アンケート <ul style="list-style-type: none"> I期期末：平成30年7月10日（火）～7月30日（月） 回答率 32.5% I期全科目を対象に授業内及び授業外で実施（一部演習・実習科目を除く）
--

II期期末：平成31年1月7日（月）～2月1日（金） 回答率 26.5%

II期全科目を対象に授業内及び授業外で実施（一部演習・実習科目を除く）

（実施後のフロー：学生）

- ・授業アンケート結果集計後、アンケート結果の概要をまとめ、学生掲示板において公表（ポスター掲示）。
- ・授業アンケートの詳細な集計結果（大学、短大、各学科別）を学生に対して教学情報システムにて公表。

（実施後のフロー：教員）

- ・実施後、専任教員に対し「Webアンケート実施にかかるアンケート」を実施。
- ・専任教員および兼任教員に科目シートを返却。
- ・科目担当者は、「授業アンケート」に関するアンケートを記入し、委員会に提出。
- ・カリキュラム改善および授業改善に活用。

・授業公開

I期：平成30年5月21日（月）～6月23日（土）

公開科目数177科目 授業参観延べ人数 99人（専任教員57人、専任職員42人）

II期：平成30年10月22日（月）～11月24日（土）

公開科目数127科目 授業参観延べ人数 53人（専任教員32人、専任職員21人）

・ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）

第1回 平成30年10月3日（水） 参加者131人（教員100人、職員41人）

「いま、なぜ学修成果の可視化なのか～大学の信頼性と説明責任～」

リクルート進学総研所長・カレッジマネジメント編集長 小林 浩 氏

第2回 平成30年11月 7日（水） 参加者128人※（教員92人、職員36人）

「なぜ、今学修成果が、求められるのか～具体的な指標づくりを目指して～」

関西学院大学教育学部 准教授 江原 昭博 氏

※不参加の教職員に対して、DVD視聴による研修を促した。（51人）

第3回 平成31年2月14日（木） 参加者47人（教員41人、職員6人）

「PBL（課題解決型学習）による学生の成長」

兵庫大学現代ビジネス学科 教授 榎木 浩 氏

兵庫大学健康システム学科 講師 米野 吉則 氏

兵庫大学社会福祉学科 准教授 小倉 毅 氏

・教職員カフェ（ワークショップ形式及びフリーディスカッション形式で行う情報交換）

第1回 平成30年8月8日（水） 参加者44人（教員36人、職員8人）

○ミニ講義「ありがとう」は幸せのキーワード 共通教育機構 教授 北島 律之 氏

○グループワーク（I期授業公開に関するフリーディスカッション）

第2回 平成30年10月3日（水） 参加者131人（教員100人、職員41人）

ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）の前後で開催

第3回 平成30年11月 7日（水） 参加者128人（教員92人、職員36人）

ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）の前後で開催

第4回 平成31年2月14日（木） 参加者47人（教員41人、職員6人）

ALに関する研修会（教職員FD・SD講演会）の前後で開催

・FD・SDニュースレターの発行

No. 5発行：平成30年9月

No. 6発行：平成31年3月

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

AIに関する研修会（教職員FD・SD講演会）を実施したことにより、学修成果の可視化に向けて理解を深め、考えるきっかけとなり、各教職員の教育の質向上に対する意識を高めることができた。

授業公開実施後には、教職員カフェを開催した。授業公開及び参観結果を踏まえた気づきや授業の実施方法等についてディスカッションを行うことにより授業改善に向けた意識が高まった。

また、交流により教職員間の意見交換が進み、組織的に教育力向上に取り組む風土醸成につながった。

平成30年度はWebによる授業アンケートを初めて実施した。実施後は、学生に対しアンケート結果の概要をわかりやすく公表した。また、教員についてもアンケート結果をフィードバックした上で、その結果に対する授業改善に向けたコメントを記載してもらった。学生と教員がともに授業を振り返ることで、今後の授業改善に活用できるだけでなく、教育と学修を全学の視点から考察するデータ資料となった。

FD・SDニュースレターの発行により、大学全体としての教育に対する課題や指針等を伝えるとともに、実際の「FD・SD活動」を周知することができた。「STAFF VOICE」では、職員の仕事内容や業務上の学生との関わり等を伝えることにより、教職協働を進展させる一助ともなった。

以上のような活動を通じて、教員相互、また教職員間において、実質的な授業改善に関する意識と技術を高めとともに、教育改革の必要性と課題を認識することができ、教育の質向上にむけた啓発および取り組み、環境整備を推進することができた。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

有

I 期期末：平成30年7月10日（火）～7月30日（月）

II 期期末：平成31年1月7日（月）～2月1日（金）

b 教員や学生への公開状況、方法等

各科目担当教員（兼任教員含む）へ結果を配付し、集計結果をインターネットにおいて公表。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙2のとおり

- ② 自己点検・評価報告書

- a 公表（予定）時期

・令和元年11月下旬 公表

- b 公表方法

・大学ホームページ上に公開（予定）

- ③ 認証評価を受ける計画

・平成28年度に認証評価機関「日本高等教育評価機構」において受審済。

・次回受審年度は平成35年度までに受審する予定で検討中。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に關わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 年 月 日 ）

b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

（注）・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。